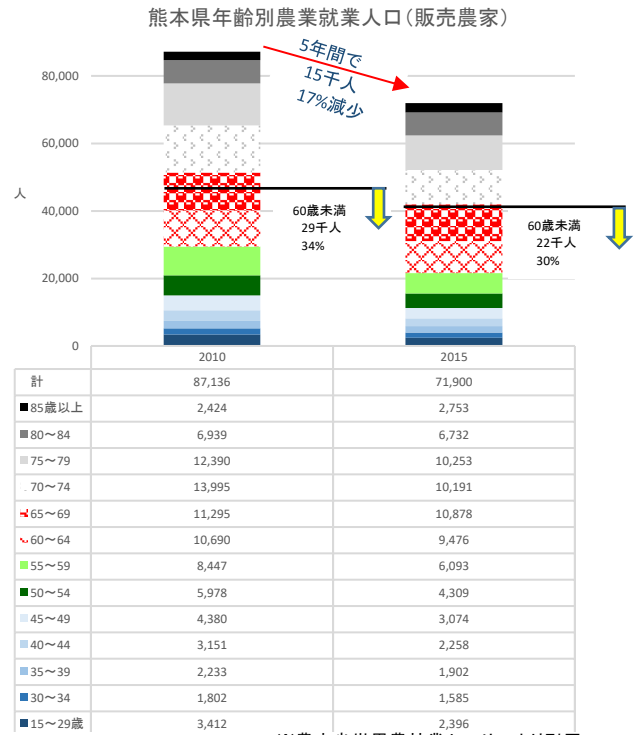


くまもとのお米関連統計



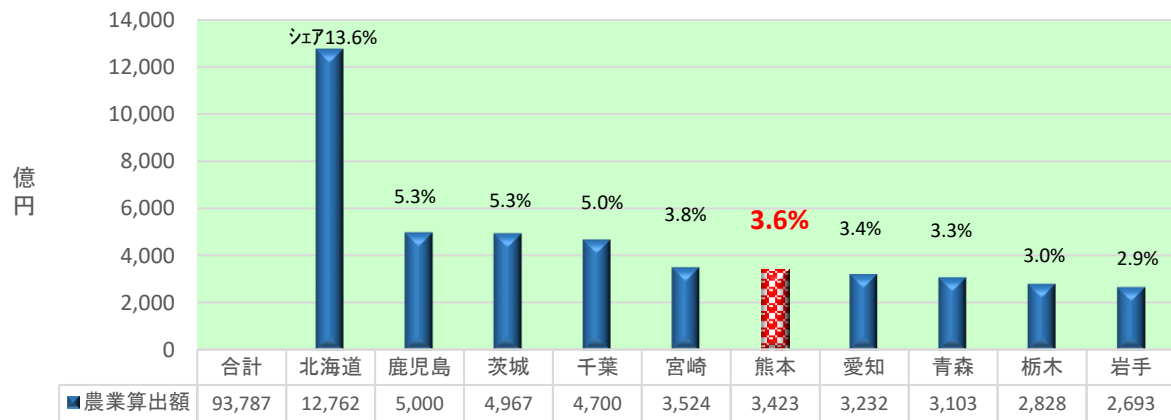
くまもと売れる米づくり推進本部

日本と熊本の農業



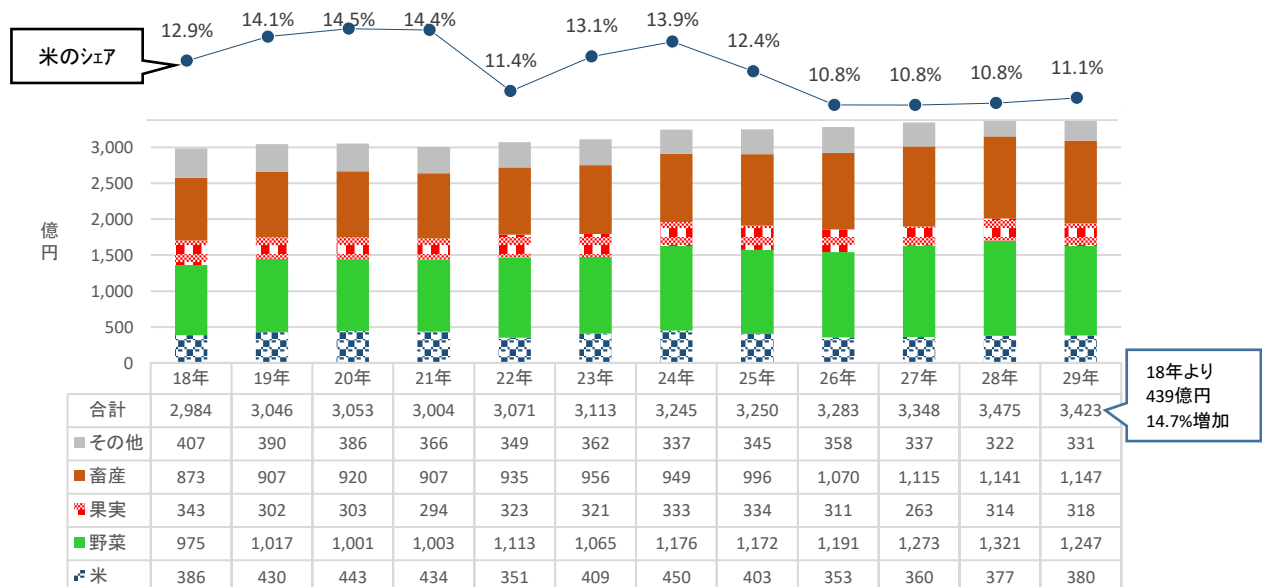
※農水省世界農林業センサスより引用

平成29年農業産出額



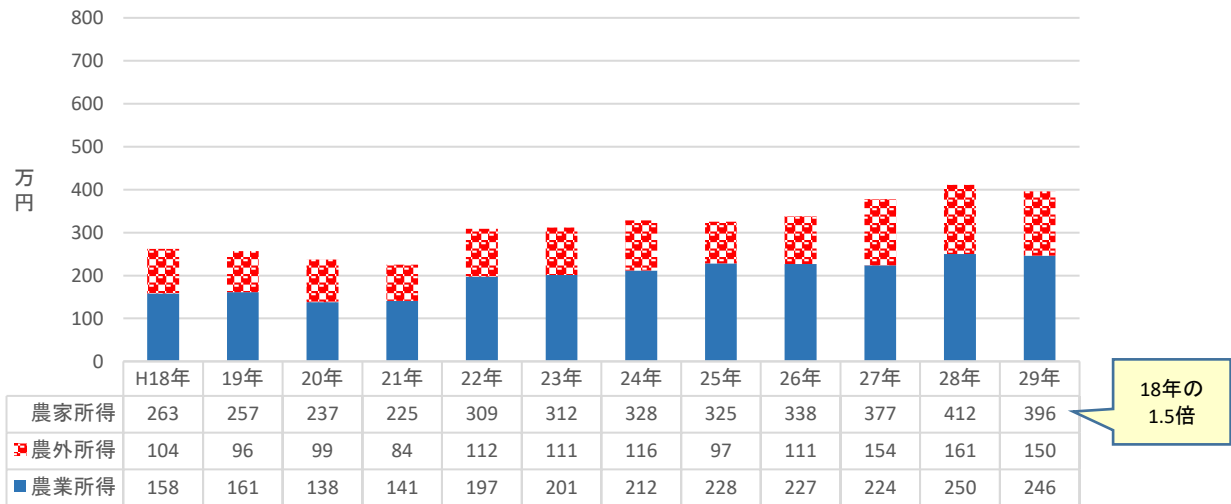
※農水省生産農業所得統計より引用

熊本県の農業産出額推移



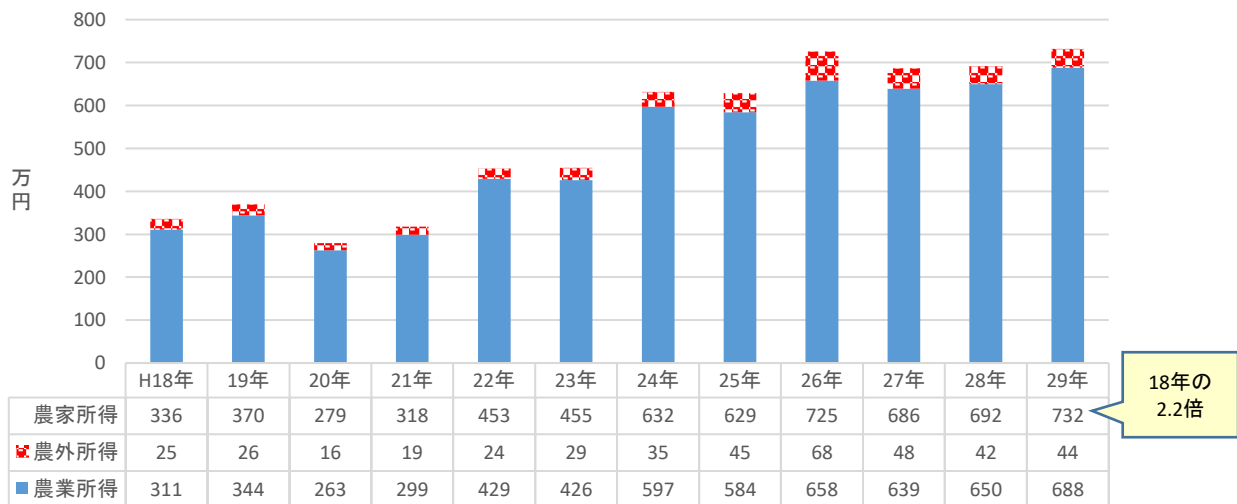
※農水省生産農業所得統計及びくまもとの農業より引用

熊本県販売農家所得



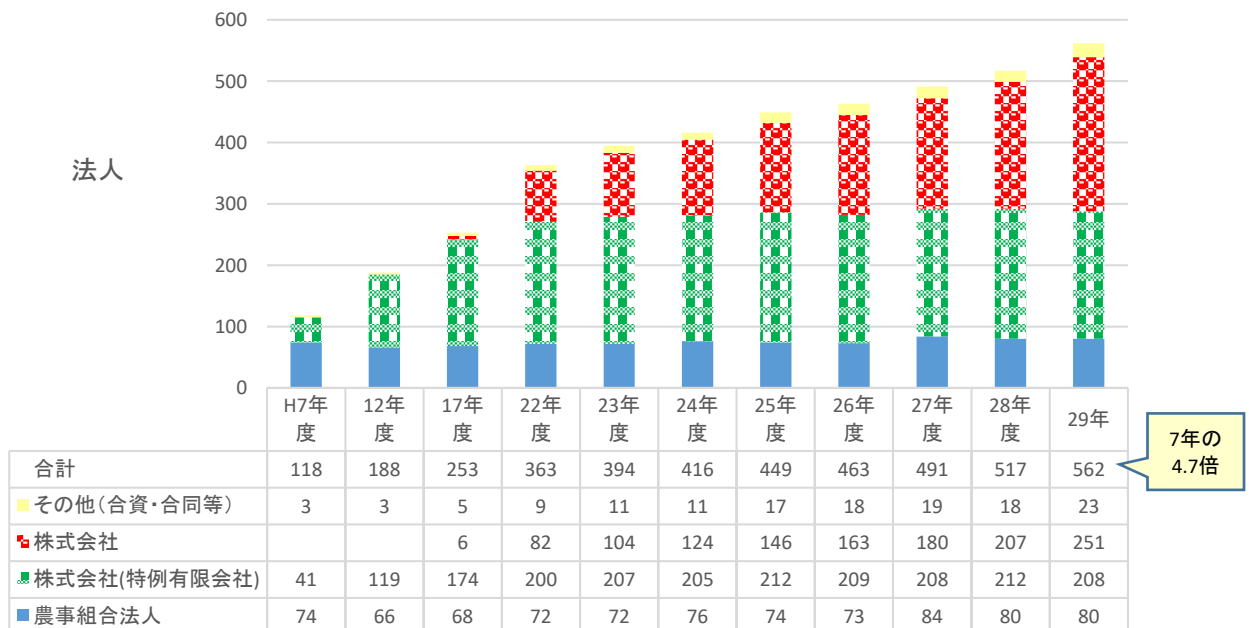
※くまもとの農業より引用

熊本県主業農家所得



※くまもとの農業より引用

農業生産法人の推移

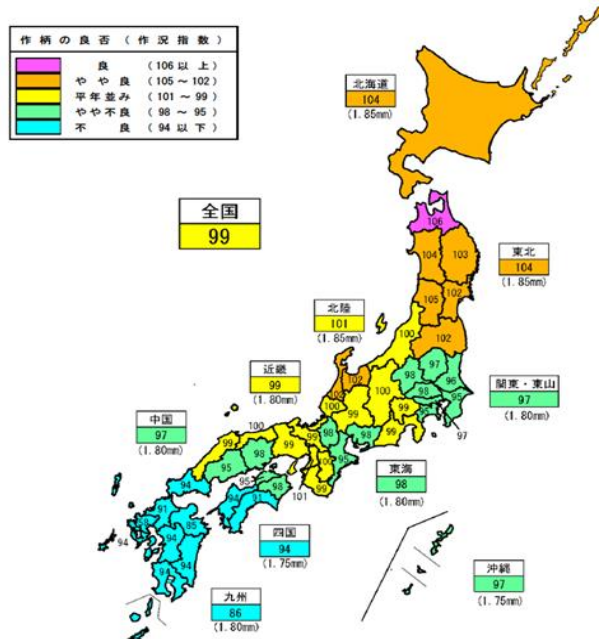


※くまもとの農業より引用

水稻統計資料

令和元年産全国水稻作付面積及び作況(最終)

- 令和元年産の全国の主食用米の作付面積は、生産者・産地が主体的に作付判断を行った結果、都道府県ごとの増減があるものの、前年産(138.6万ha)から0.7万ha減少の137.9万haとなった。
- 全国の10a当たり収量は528kg(前年産529kg)で、作況指数は「99」(前年産「98」)、主食用米の収穫量は726万トン(前年産733万トン)となった。



注：1 全国農業地域の作況指数の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふりい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅である。
2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培(第一期稲)、普通栽培(第二期稲)を合算したものである。

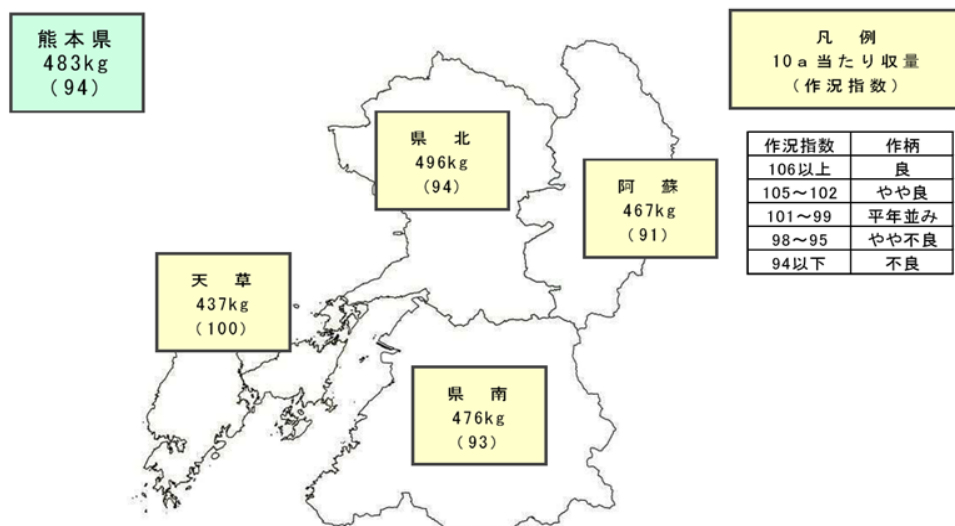
令和元年産熊本県水稻作付面積及び作況(最終)

(1) 調査結果の概要

熊本県における水稻の作柄は、6月下旬から7月中旬の低温・日照不足により穂数及び全もみ数がやや少なくなったことに加え、台風及びトビイロウンカによる被害等の影響から、10a当たり収量は483kg(作況指数94)となり、この結果、収穫量(子実用)は16万800tとなりました。

また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量(主食用)は、15万6,000tとなりました。

図13 作柄表示地帯別10a当たり収量



注：1 10a当たり収量は、1.70mmのふりい目幅で選別された玄米の重量です。
2 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふりい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふりい目幅(九州では1.80mm)以上に選別された玄米を基に算出した数値です。

(2) 調査結果（作柄概況）

ア 県北地帯

全もみ数は、1穂当たりもみ数が「平年並み」となったものの、穂数が「やや少ない」ことから、「やや少ない」となりました。

登熟は、9月下旬の台風及びトビイロウンカによる被害等の影響から、「やや不良」となりました。

このことから、10a 当たり収量^{注1}は 496kg、作況指数^{注2}は「94」となりました。

イ 阿蘇地帯

全もみ数は、穂数、1穂当たりもみ数ともに「平年並み」となったことから「平年並み」となりました。

登熟は、出穂期以降、日照時間が平年を下回って経過したことに加え、8月の台風及びトビイロウンカによる被害等の影響から、「不良」となりました。

このことから、10a 当たり収量は 467kg、作況指数は「91」となりました。

ウ 県南地帯

全もみ数は、1穂当たりもみ数が「平年並み」となったものの、穂数が「やや少ない」ことから、「やや少ない」となりました。

登熟は、9月下旬の台風及びトビイロウンカによる被害等の影響から、「やや不良」となりました。

このことから、10a 当たり収量は 476kg、作況指数は「93」となりました。

エ 天草地帯

全もみ数は、1穂当たりもみ数が「平年並み」となったものの、穂数が「やや多い」ことから、「やや多い」となりました。

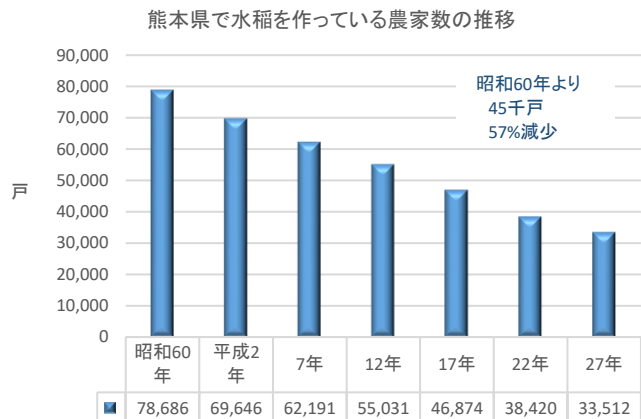
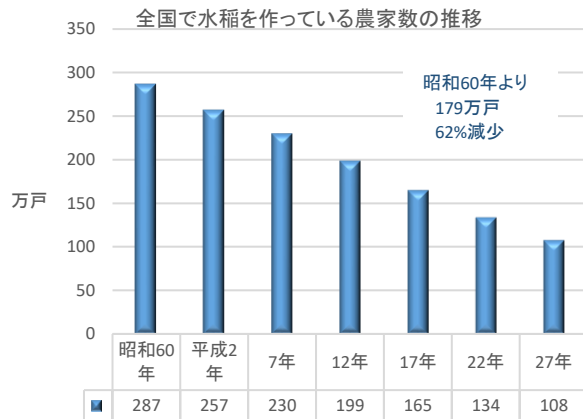
登熟は、早期栽培の全もみ数がやや多いことによる相反作用や台風等による靱ずれの影響から、「やや不良」となりました。

このことから、10a 当たり収量は 437kg、作況指数は「100」となりました。

オ 以上の結果、熊本県の 10a 当たり収量は 483 kg、作況指数は「94」となりました。

注：1 10a 当たり収量は、1.70mm のふるい目幅で選別された玄米の重量です。

2 作況指数は、農家等が使用しているふるい目幅 1.80mm 以上に選別された玄米を基に算出した数値です。



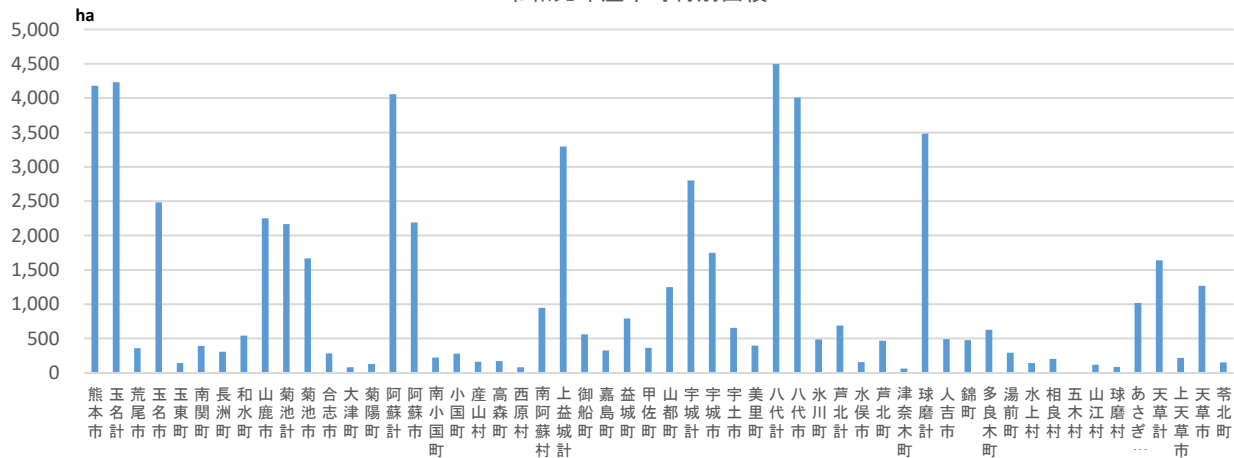
※農水省世界農業センサスより引用

令和元年産水稻の作付面積と収穫量及び作況(2月28日現在)

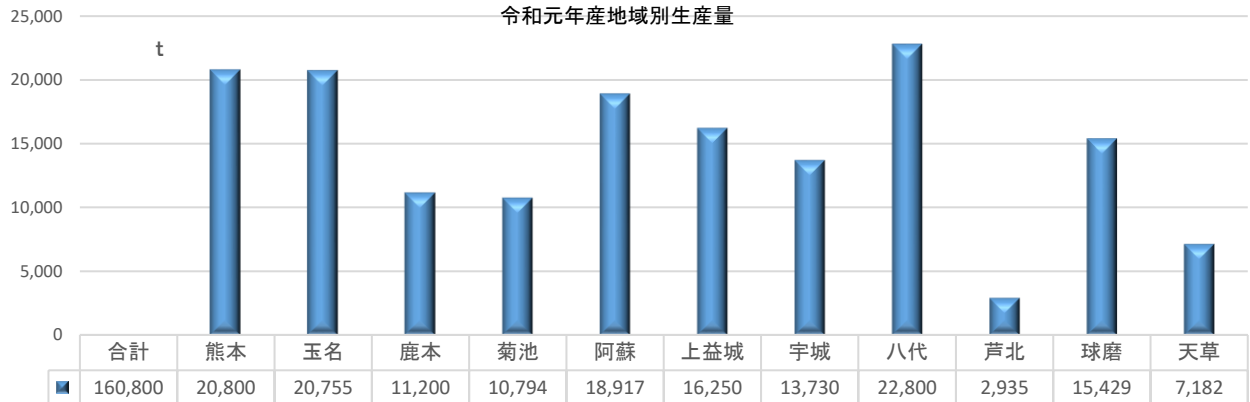
順位	都道府県	作 付 面 積			収 穫 量			10a当り 収 量	作況指数	主 食 用	
		実績	前年対差	前年対比	実績	前年対差	前年対比			作付面積	収穫量
		ha	ha	%	t	t	%	kg		ha	t
	全 国	1,469,000	△ 1,000	100	7,762,000	△ 18,000	100	528	99	1,379,000	7,261,000
1	新 潟	119,200	1,000	101	646,100	18,500	103	542	100	106,800	578,900
2	北 海	103,000	△ 1,000	99	588,100	73,300	114	571	104	97,000	553,900
3	秋 田	87,800	100	100	526,800	35,700	107	600	104	74,900	449,400
4	宮 城	68,400	1,000	101	376,900	5,500	101	551	102	64,800	357,000
5	茨 城	68,300	△ 100	100	344,200	△ 14,200	96	504	96	66,400	334,700
6	福 島	65,800	900	101	368,500	4,400	101	560	102	60,400	338,200
7	山 形	64,500	0	100	404,400	30,300	108	627	105	56,900	356,800
8	栃 木	59,200	700	101	311,400	△ 10,400	97	526	97	54,900	288,800
9	千 葉	56,000	400	101	289,000	△ 12,400	96	516	95	53,700	277,100
10	岩 手	50,500	200	100	279,800	6,700	102	554	103	48,300	267,600
11	青 森	45,000	800	102	282,200	18,800	107	627	106	39,200	245,800
12	富 山	37,200	△ 100	100	205,700	△ 200	100	553	102	33,300	184,100
13	兵 庫	36,800	△ 200	99	182,900	900	100	497	99	35,300	175,400
14	福 岡	35,000	300	99	158,900	△ 24,000	87	454	91	34,500	156,600
15	熊 本	33,300	0	100	160,800	△ 15,400	91	483	94	32,300	156,000
16	長 野	32,000	△ 200	99	198,400	△ 600	100	620	100	30,900	191,600
17	埼 玉	32,000	100	100	154,200	△ 1,200	99	482	98	30,900	148,900
18	滋 賀	31,700	0	100	161,400	△ 900	99	509	98	30,200	153,700
19	岡 山	30,100	△ 100	100	155,600	△ 500	100	517	98	29,300	151,500
20	愛 知	27,500	△ 100	100	137,200	△ 500	100	499	98	26,600	132,700
21	三 重	27,300	△ 200	99	130,200	△ 7,000	95	477	95	26,900	128,300
22	福 井	25,100	100	100	130,500	△ 2,000	98	520	100	23,600	122,700
23	石 川	25,000	△ 100	100	133,000	△ 2,700	102	532	102	22,700	120,800
24	佐 賀	24,100	△ 200	99	71,800	△ 57,500	56	298	58	23,700	70,600
25	広 島	22,700	△ 700	97	113,300	△ 9,600	92	499	95	22,200	110,800
26	岐 阜	22,500	0	100	108,500	900	101	482	99	21,400	103,100
27	大 分	20,600	△ 100	100	89,600	△ 14,100	86	435	85	20,400	88,700
28	鹿 児 島	19,500	300	102	88,500	△ 3,900	96	454	94	18,300	83,100
29	山 口	19,300	△ 500	97	91,500	△ 11,900	88	474	94	18,400	87,200
30	島 根	17,300	△ 200	99	87,500	△ 4,200	95	506	99	16,900	85,500
31	宮 崎	16,100	0	100	74,900	△ 4,500	94	465	94	14,600	67,900
32	静 岡	15,700	△ 100	99	81,200	1,300	102	517	99	15,600	80,700
33	群 馬	15,500	△ 100	99	75,300	△ 3,600	95	486	98	13,600	66,100
34	京 都	14,400	△ 100	99	72,700	△ 100	100	505	99	13,800	69,700
35	愛 媛	13,600	△ 300	98	63,900	△ 5,300	92	470	94	13,500	63,500
36	鳥 取	12,700	△ 100	99	65,300	1,600	103	514	100	12,600	64,800
37	香 川	12,000	△ 500	96	56,500	△ 3,400	94	471	95	12,000	56,500
38	長 崎	11,400	△ 100	99	51,900	△ 5,500	90	455	94	11,300	51,400
39	高 知	11,400	△ 100	99	47,900	△ 2,800	94	420	91	11,300	47,500
40	徳 島	11,300	△ 100	99	52,400	△ 1,200	98	464	98	11,000	51,000
41	奈 良	8,490	△ 90	99	43,700	△ 400	99	515	100	8,450	43,500
42	和 歌 山	6,360	△ 70	99	31,400	△ 200	99	494	99	6,360	31,400
43	山 梨	4,890	△ 10	100	26,500	△ 100	100	541	99	4,810	26,000
44	大 阪	4,850	△ 160	97	24,300	△ 400	98	502	101	4,850	24,300
45	神 奈 川	3,040	△ 40	99	14,300	△ 900	94	470	95	3,040	14,300
46	沖 縄	677	△ 39	95	2,000	△ 200	91	295	96	665	1,960
47	東 京	129	△ 4	97	519	△ 36	94	402	97	129	519

- 注: 1 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である(以下1の統計表において同じ。)。
2 10a当たり収量及び収穫量(子実用)は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
3 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
4 収穫量(子実用)及び収穫量(主食用)については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
5 (参考)の農家等が使用しているふるい目幅で選別された10a当たり収量、作況指数、10a当たり平均収量及び平均収量(子実用)は、全国農業地域ごとに、過去5か年農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅(北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm)以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
6 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。
7 10a当たり収量及び収穫量の前年産との比較は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量で比較している。

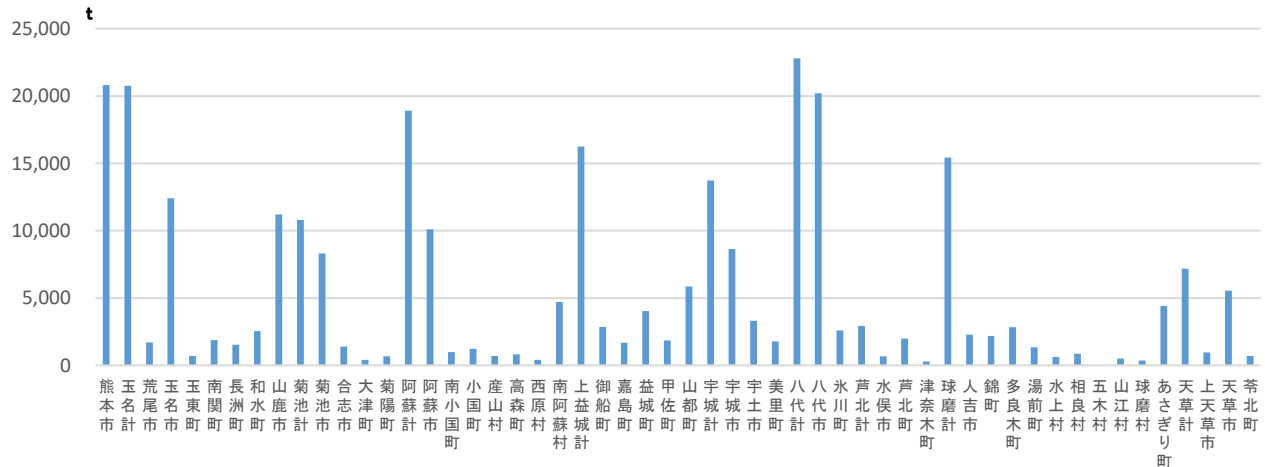
令和元年産市町村別面積



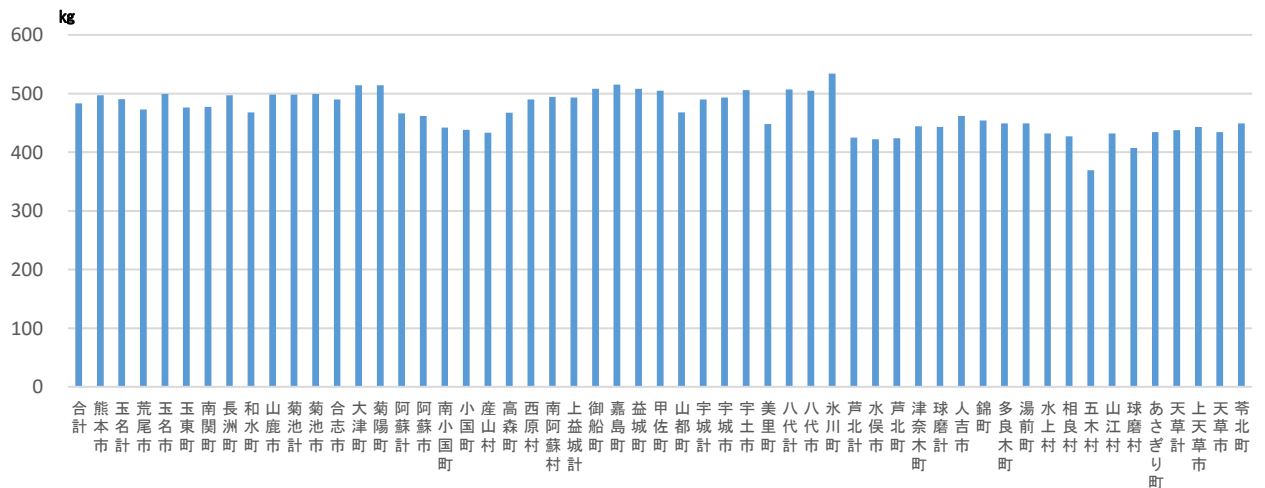
令和元年産地域別生産量



令和元年産市町村別生産量



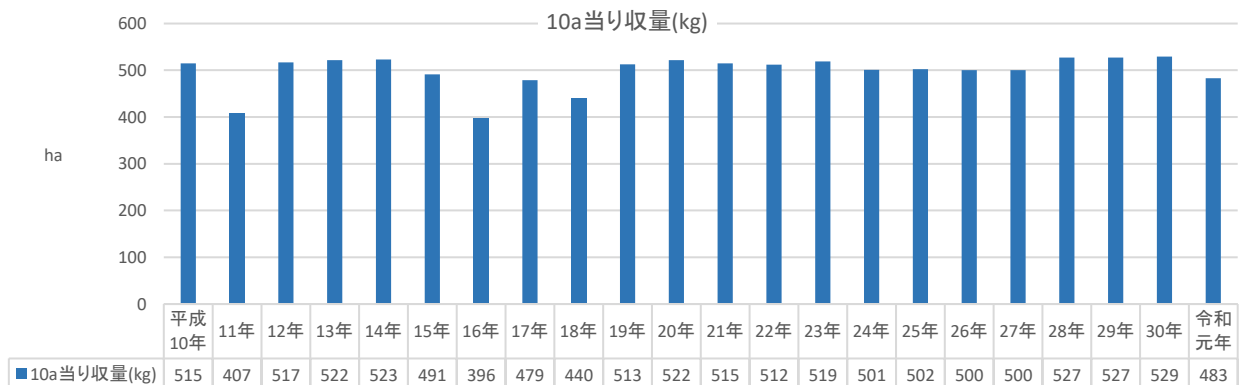
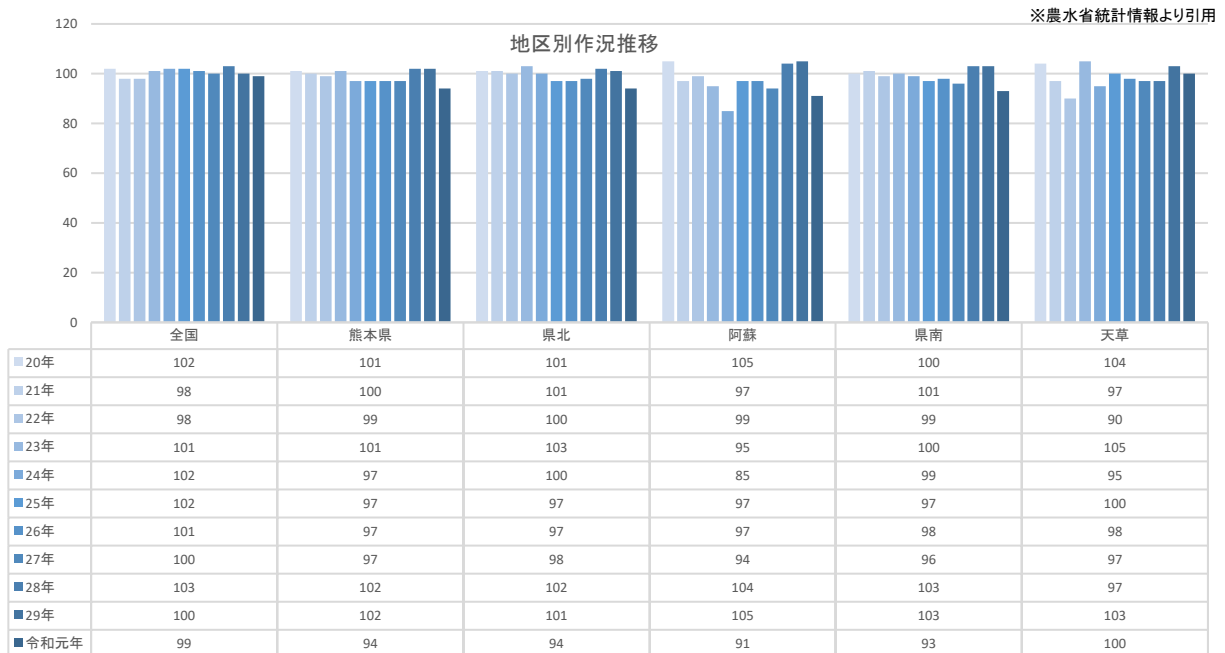
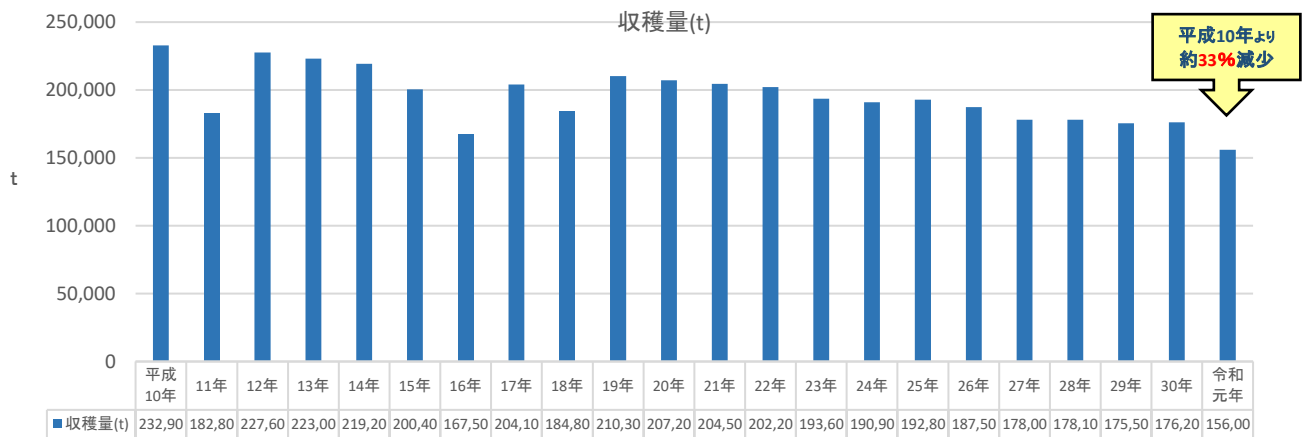
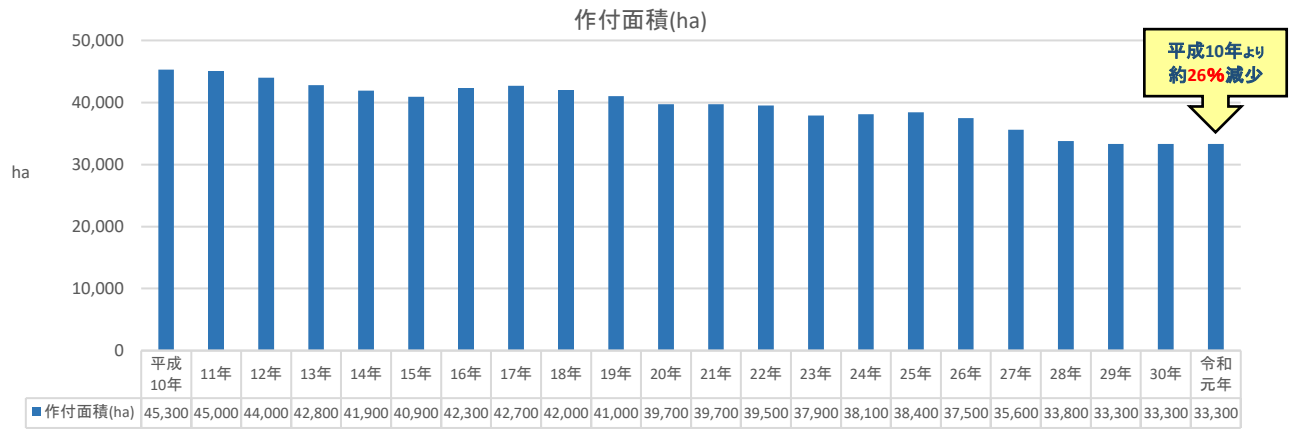
令和元年産市町村別平均10a収量



令和元年産熊本県市町村別水稻統計

	面積(ha)	10a収量(kg)	収量(t)	収量(俵)
合計	33,300	483	160,800	2,680,000
熊本市	4,180	497	20,800	346,667
玉名計	4,232	490	20,755	345,917
荒尾市	362	473	1,710	
玉名市	2,480	499	12,400	
玉東町	146	476	695	
南関町	394	477	1,880	
長洲町	308	497	1,530	
和水町	542	468	2,540	
山鹿市	2,250	498	11,200	186,667
菊池計	2,167	498	10,794	179,900
菊池市	1,670	499	8,310	
合志市	284	490	1,390	
大津町	81	514	416	
菊陽町	132	514	678	
阿蘇計	4,060	466	18,917	315,283
阿蘇市	2,190	462	10,100	
南小国町	222	442	981	
小国町	278	438	1,220	
産山村	162	433	701	
高森町	174	467	813	
西原村	84	490	412	
南阿蘇村	950	494	4,690	
上益城計	3,295	493	16,250	270,833
御船町	561	508	2,850	
嘉島町	326	515	1,680	
益城町	794	508	4,030	
甲佐町	364	505	1,840	
山都町	1,250	468	5,850	
宇城計	2,803	490	13,730	228,833
宇城市	1,750	493	8,630	
宇土市	656	506	3,320	
美里町	397	448	1,780	
八代計	4,497	507	22,800	380,000
八代市	4,010	505	20,200	
氷川町	487	534	2,600	
芦北計	691	425	2,935	48,917
水俣市	160	422	675	
芦北町	468	424	1,980	
津奈木町	63	444	280	
球磨計	3,483	443	15,429	257,150
人吉市	494	462	2,280	
錦町	480	454	2,180	
多良木町	630	449	2,830	
湯前町	295	449	1,330	
水上村	146	432	631	
相良村	204	427	871	
五木村	9	369	33	
山江村	118	432	510	
球磨村	87	407	354	
あさぎり町	1,020	434	4,410	
天草計	1,641	438	7,182	119,700
上天草市	217	443	961	
天草市	1,270	434	5,530	
苓北町	154	449	691	

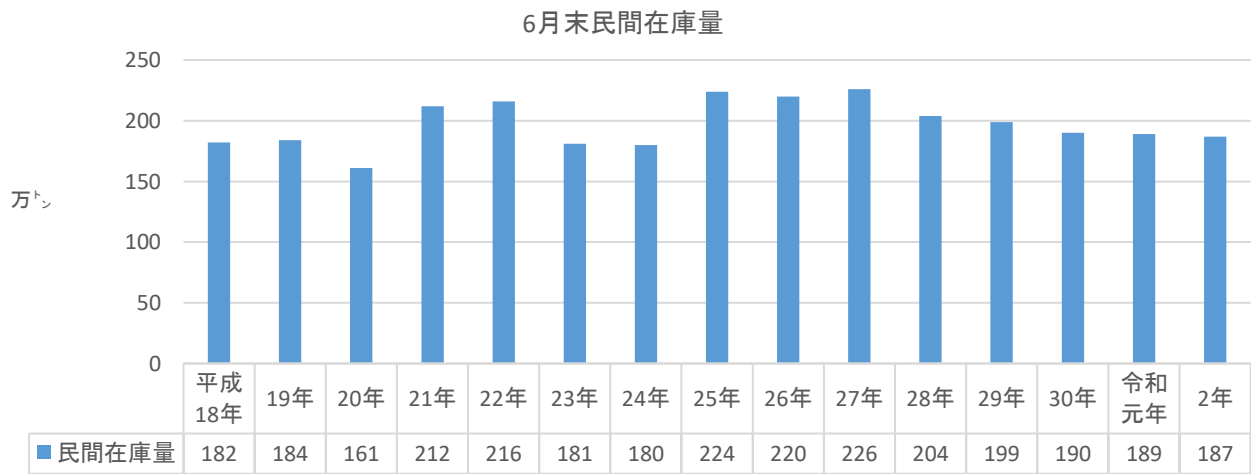
熊本県水稻実績推移



主食用米と新規需要米の動向



主食用米の6月末民間在庫量の見通し



※令和3年6月末民間在庫は、180～187万トンの見通し

※以上、農水省統計より引用

令和元年産水稻付

令和元年産水稻地域別・品種別作付面積(確定値)

品種名	計	品種構成 %	熊 本	宇 城	玉 名	鹿 本	菊 池	阿 蘇	上益城	八 代	芦 北	球 磨	天 草
水稻計	33,299	100.0	4,180	2,803	4,232	2,250	2,167	4,060	3,295	4,497	691	3,483	1,641
構成比	100%		13%	8%	13%	7%	7%	12%	10%	14%	2%	10%	5%
水稻うち計	31,026	93.2	3,471	2,695	3,857	2,174	2,144	4,037	3,270	3,633	674	3,455	1,616
構成比	100%		11%	9%	12%	7%	7%	13%	11%	12%	2%	11%	5%
ヒノヒカリ	17,130	51.4	1,222	1,077	2,687	1,603	2,067	614	2,296	1,925	610	2,712	318
構成比	100%		7%	6%	16%	9%	12%	4%	13%	11%	4%	16%	2%
森のくまさん	4,630	13.9	1,098	1,314	651	415	12	177	522	338	16	63	24
構成比	100%		24%	28%	14%	9%	0%	4%	11%	7%	0%	1%	1%
コシヒカリ	3,378	10.1	5	55	4	1	2	2,014	55	18	6	22	1,195
構成比	100%		0%	2%	0%	0%	0%	60%	2%	1%	0%	1%	35%
あきげしき	1,091	3.3		1		1	6	855	218		0	10	
構成比	100%			0%		0%	1%	78%	20%		0%	1%	
くまさんの力	973	2.9	657	27	14		1		4	230	13	8	19
構成比	100%		67%	3%	1%		0%		0%	24%	1%	1%	2%
キヌヒカリ	953	2.9	27	9	145			1	2	753	0		14
構成比	100%		3%	1%	15%			0%	0%	79%	0%		1%
あきまさり	708	2.1	343	172	129	10	6	0	1	40	1	6	
構成比	100%		48%	24%	18%	1%	1%	0%	0%	6%	0%	1%	
やまだわら	238	0.7	9	17	38	12	1	70	1	79	1	11	
構成比	100%		4%	7%	16%	5%	0%	29%	0%	33%	0%	5%	
くまさんの輝き	227	0.7	12	1	13	23	20	15	99	3	16	24	1
構成比	100%		5%	0%	6%	10%	9%	7%	44%	1%	7%	11%	1%
山田錦	46	0.1			24		0	5	5		1	12	
構成比	100%				52%		1%	10%	10%		2%	25%	
華錦	33	0.1	19		6			3	4		1		
構成比	100%		58%		19%			8%	11%		4%		
その他うち	1,376	4.1	62	18	59	12	23	281	57	246	8	567	43
構成比	100%		4%	1%	4%	1%	2%	20%	4%	18%	1%	41%	3%
ミズホチカラ	243	0.7	16	5	85	97	6	2	9	2		20	1
構成比	100%		7%	2%	35%	40%	2%	1%	4%	1%		8%	0%
水稻もち計	2,273	6.8	709	108	375	76	23	23	25	864	17	28	25
構成比	100%		31%	5%	17%	3%	1%	1%	1%	38%	1%	1%	1%
ヒヨクモチ	1,902	5.7	709	104	369	69	19	0	14	595	12	8	2
構成比	100%		37%	5%	19%	4%	1%	0%	1%	31%	1%	0%	0%
その他もち	250	0.8	0	1	3	8	3	22	10	162	4	20	15
構成比	100%		0%	1%	1%	3%	1%	9%	4%	65%	2%	8%	6%
峰の雪もち	121	0.4	0	2	3		1	0		106		0	8
構成比	100%		0%	2%	3%		1%	0%		88%		0%	6%

注) 四捨五入やラウンドの関係で、合計と内訳が一致しない場合がある。

注) 水稻作付面積は農林水産統計による。(主食用米、加工用米、米粉用米、備蓄用米、種子用米の合計)

注) 作付面積は、令和元年産水稻の市町村別作付面積(農水省)に地域毎の品種別作付け割合を乗じて算出した。注) 地域別品種別作付け割合は、＜参考データ＞を集計し、地域毎の品種割合を算出した。

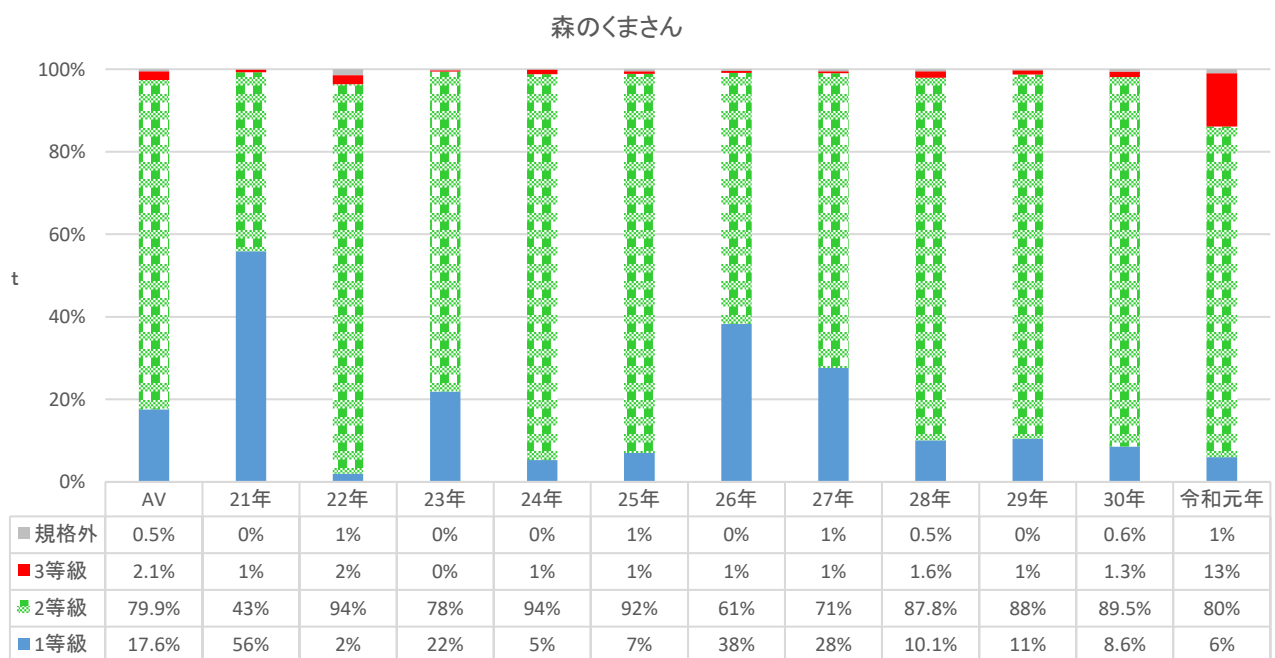
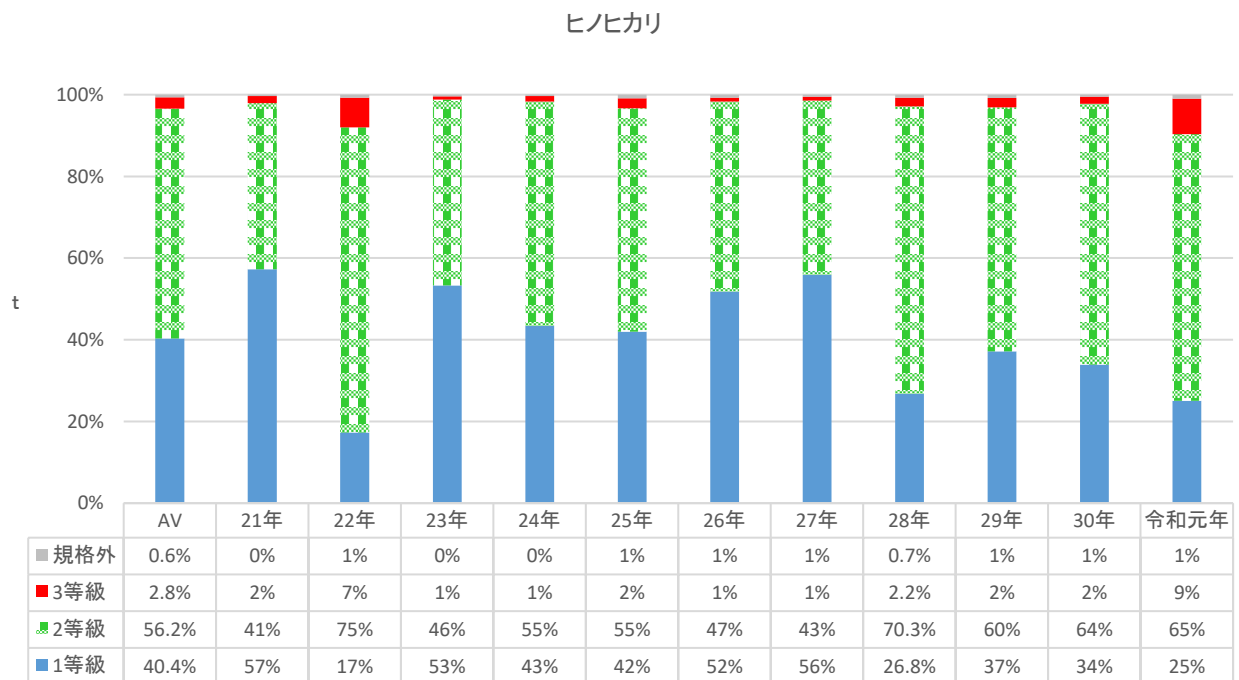
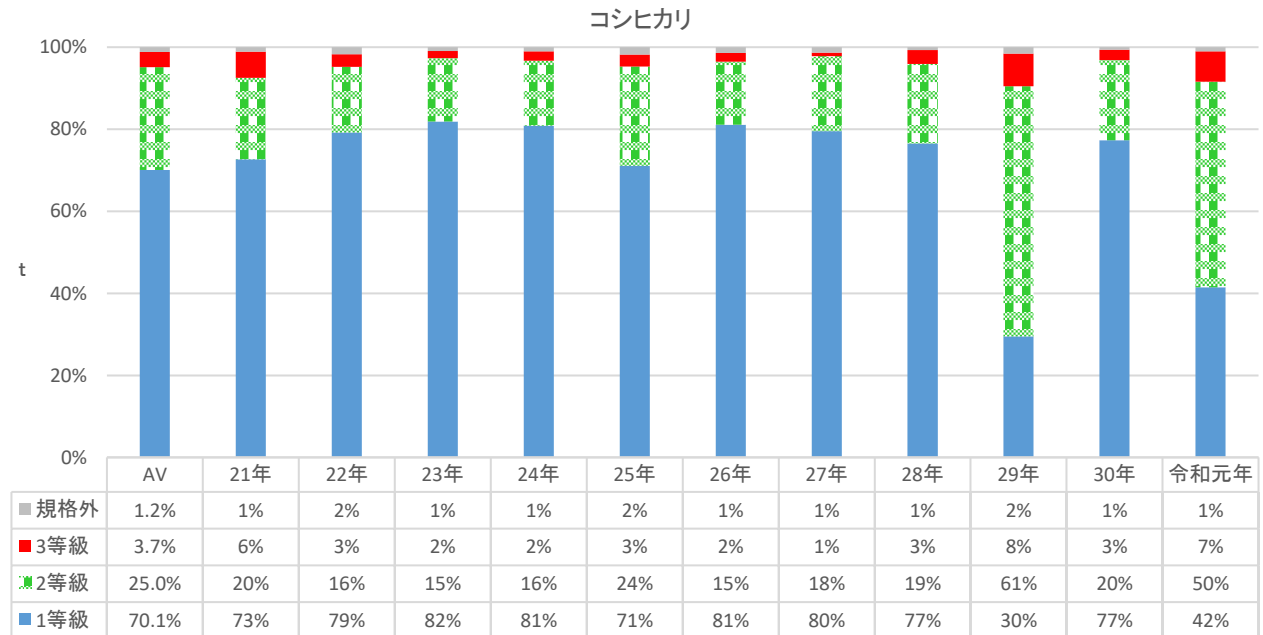
注) 熊本の作付面積は旧富合・城南町及び旧植木町の作付面積を含み、旧蘇陽町は上益城に含まれる。注) 今後、検査実績等により作付面積が修正されることがある。

＜参考データ＞

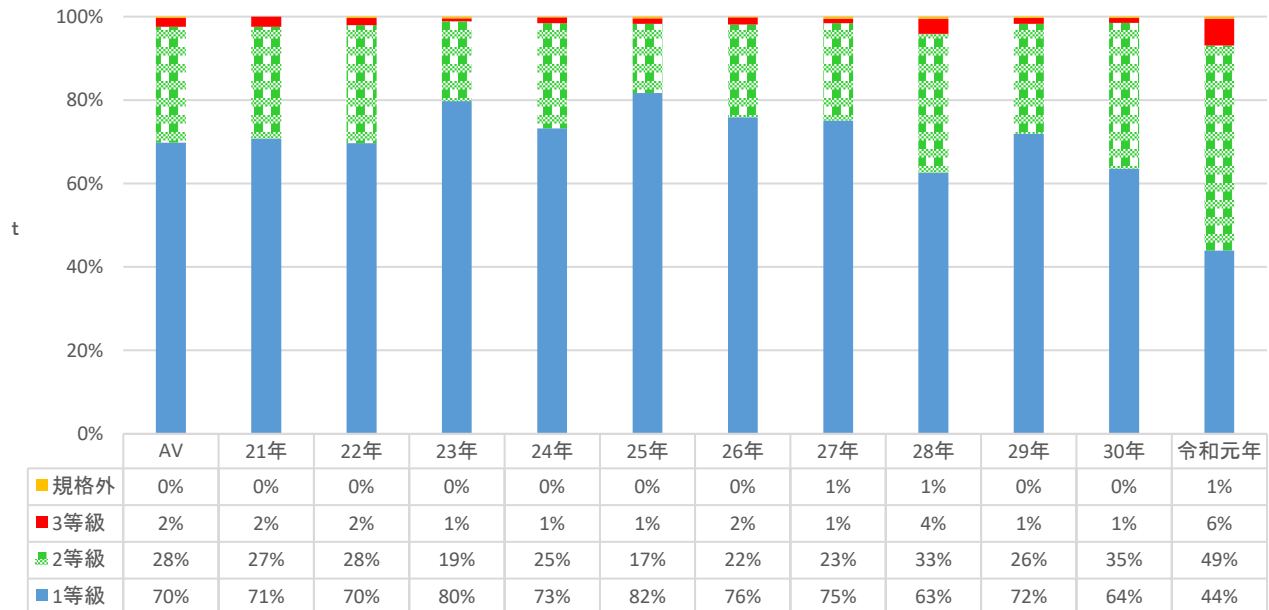
- ・熊本県農業共済組合水稻引受面積(支所別品種別)
- ・新規需要米取組面積(再生協議会別品種別新規需要米取組面積(申請結果))
- ・R元年度指定種子生産ほ場申請面積
- ・農産物検査結果

※熊本県農産園芸課データより引用

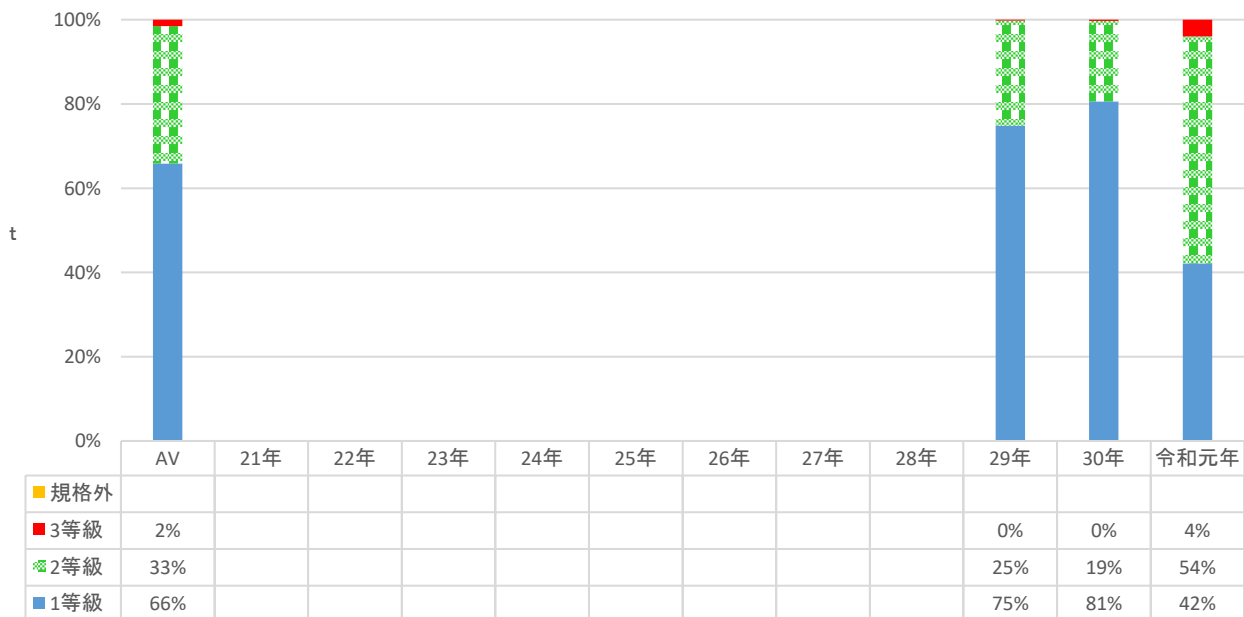
熊本県産品種別等級比率推移(令和2年3月末まで)



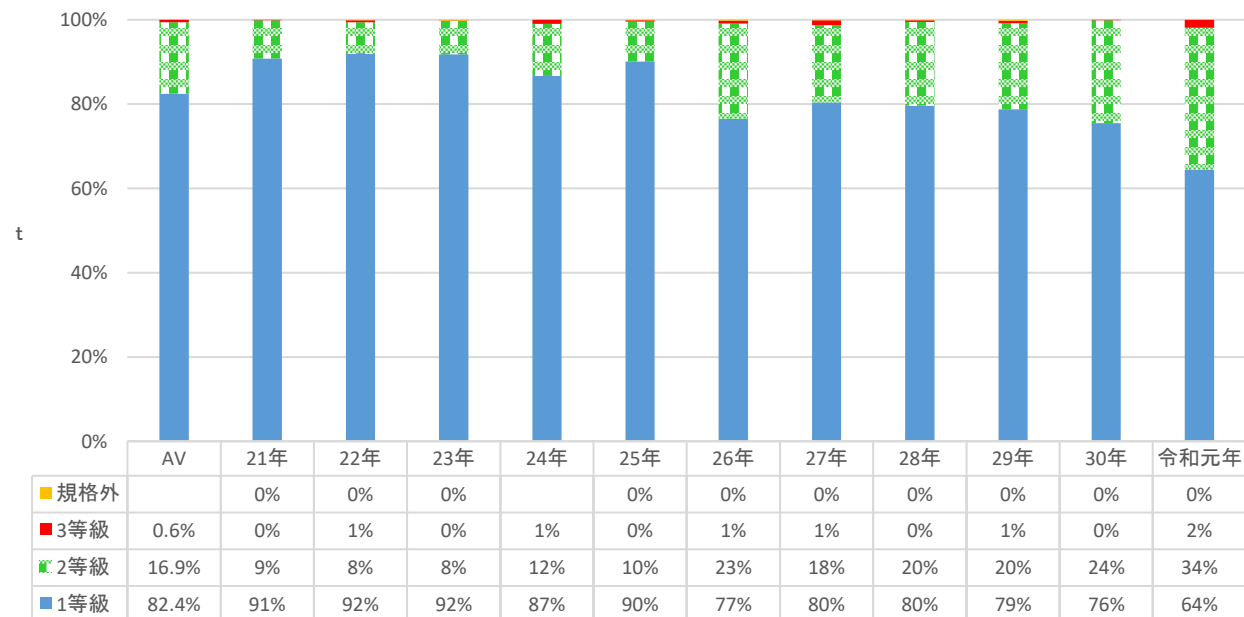
くまさんの力



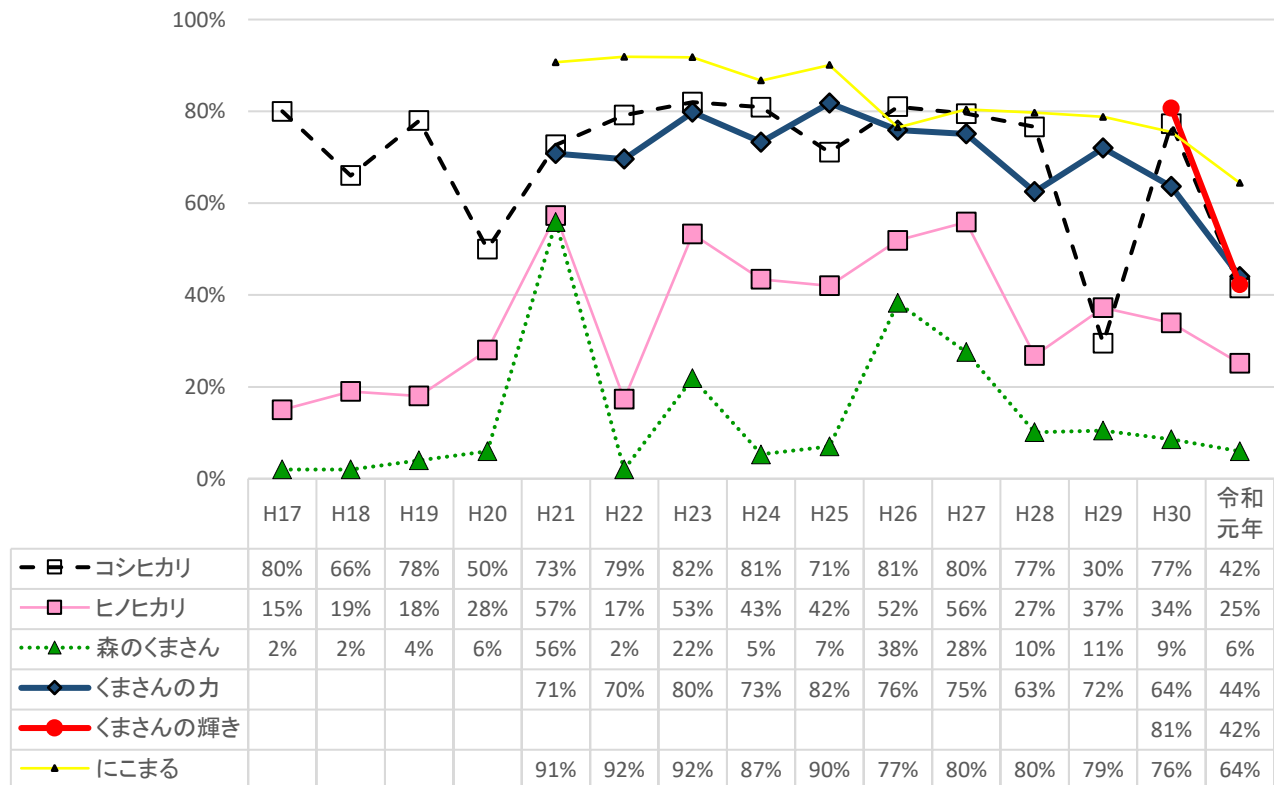
くまさんの輝き



にこまる



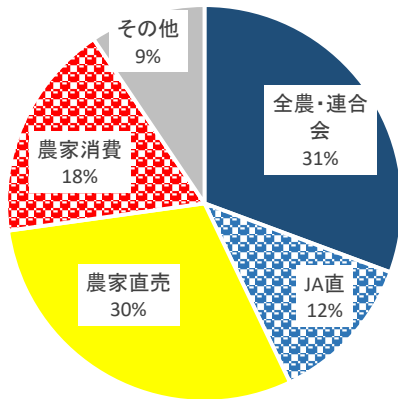
熊本県品種別1等米比率推移



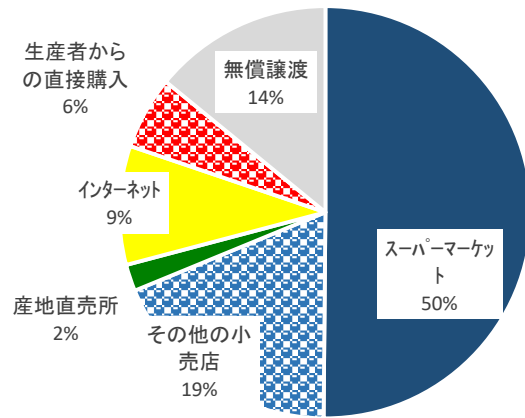
米の流通

米の流通経路別流通量の状況

30年度米流通割合

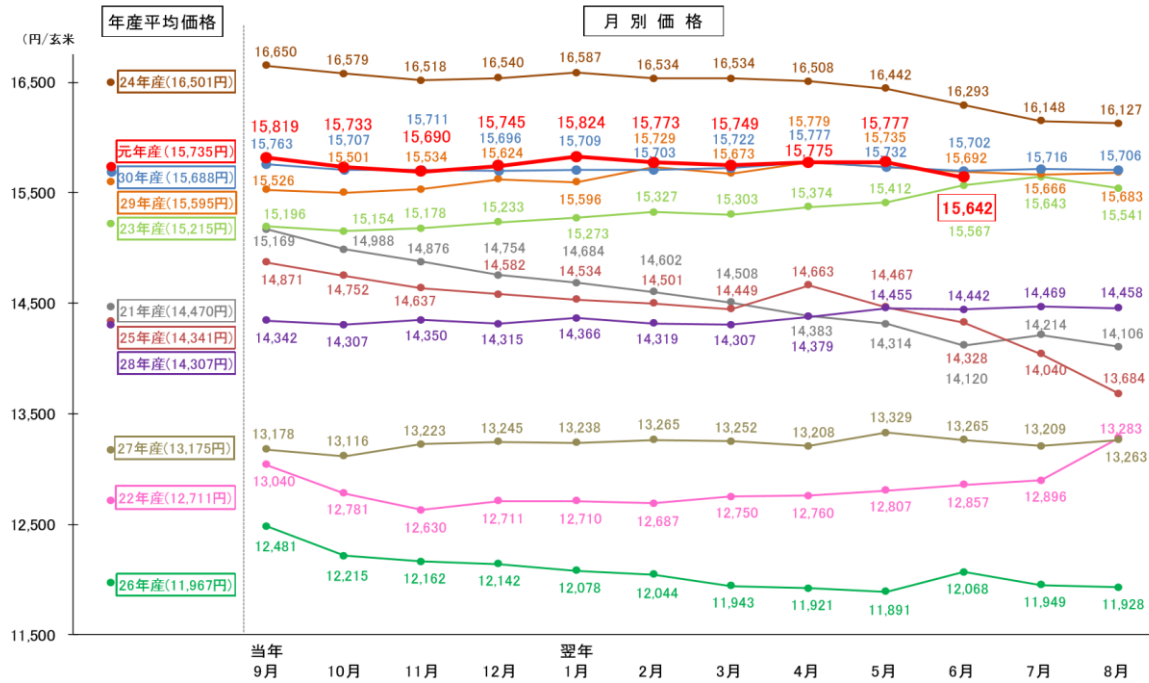


30年度入手経路別の購入割合



米価比較(令和2年6月現在)

米相対取引価格の推移(全銘柄平均価格)

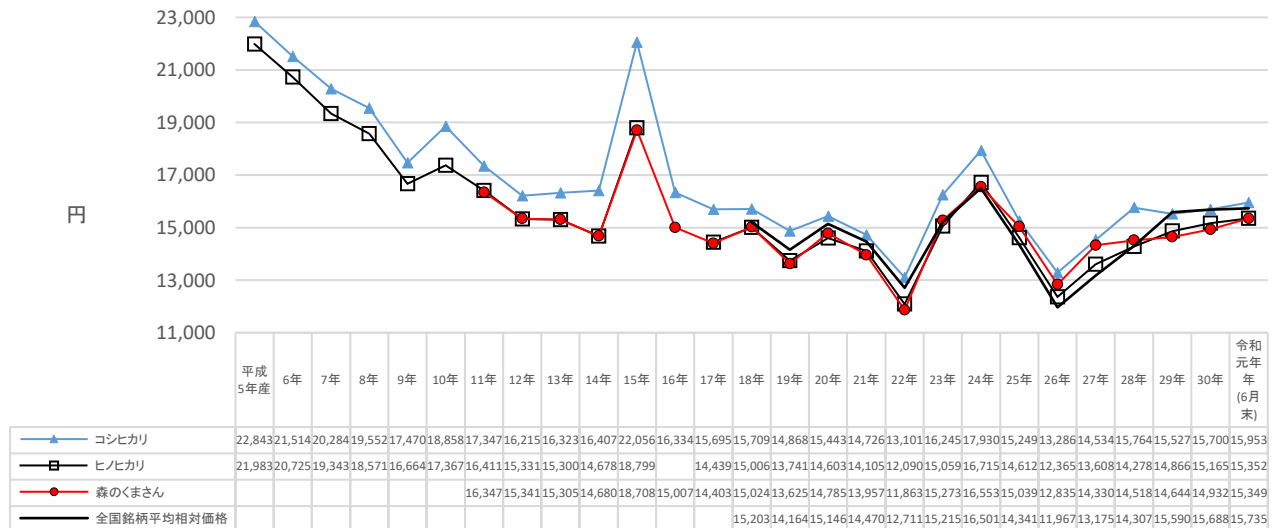


資料：農林水産省調べ

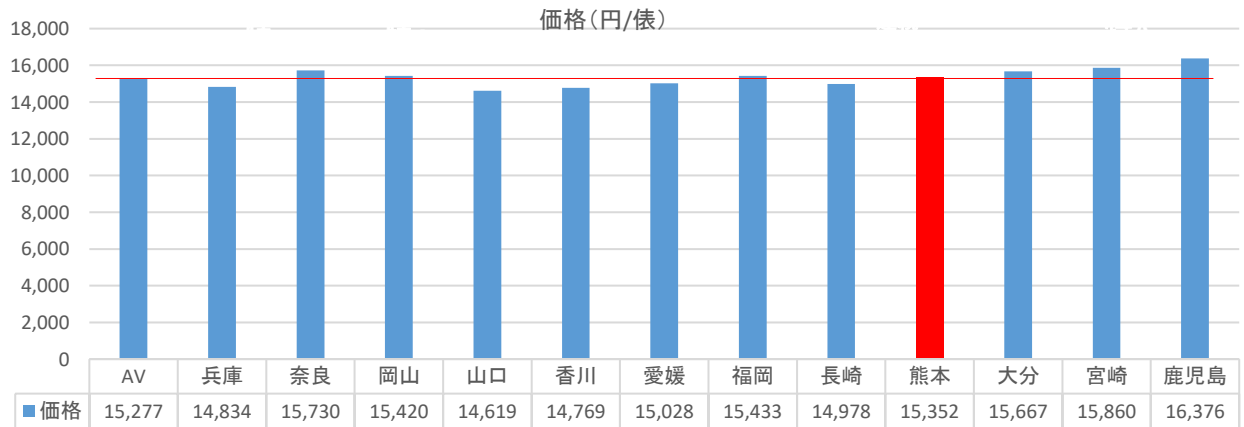
注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。なお、令和元年10月以降は、軽減税率の対象である米穀の包装代などの品代等は8%、運賃等は10%で算定している。

2：グラフの左側は各年産の通年平均価格（当該年産の出回りから翌年10月（令和元年産は令和2年6月）まで）、右側は月ごとの価格の推移。

米相対取引価格

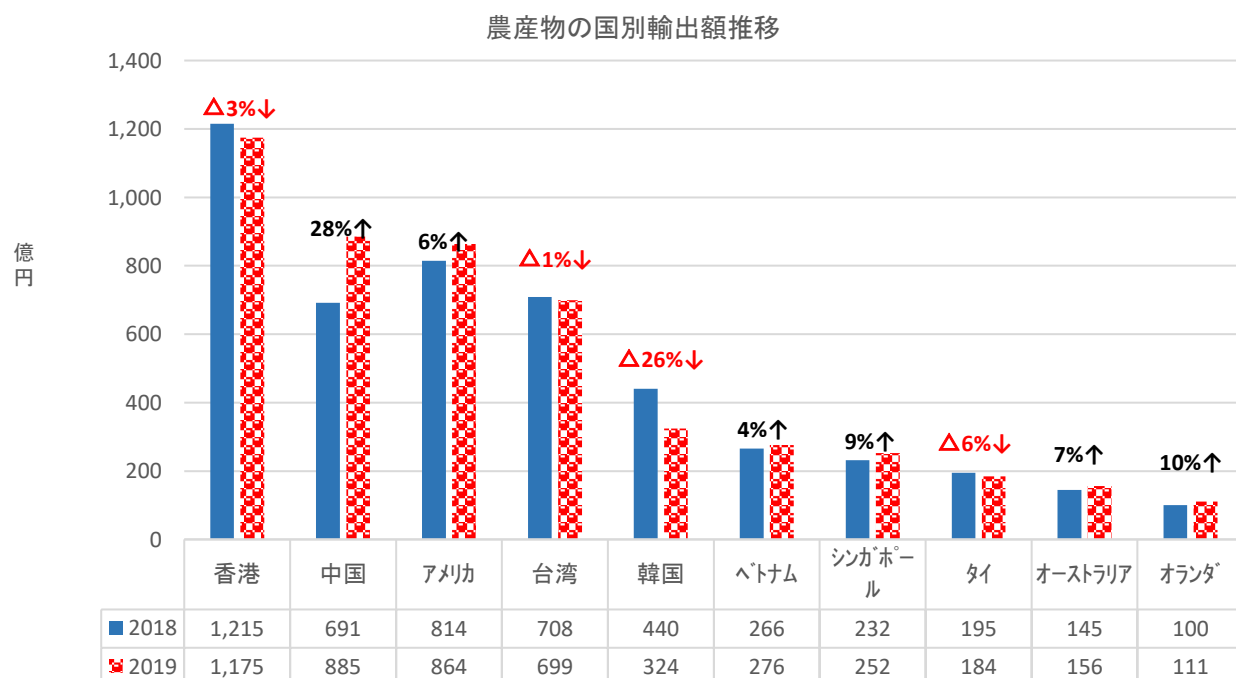
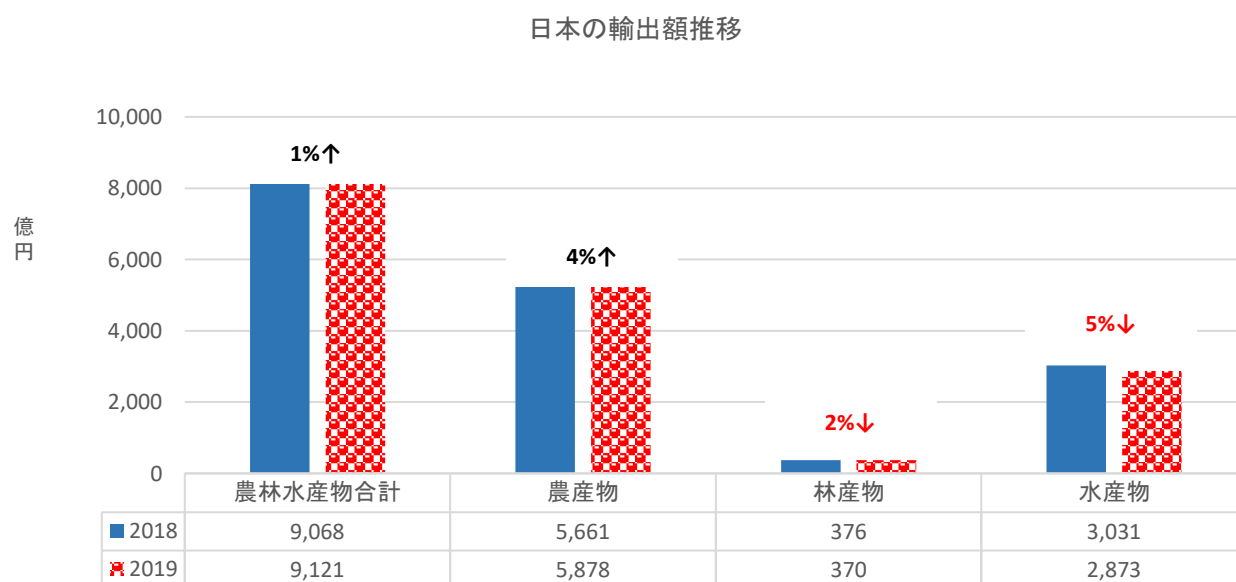
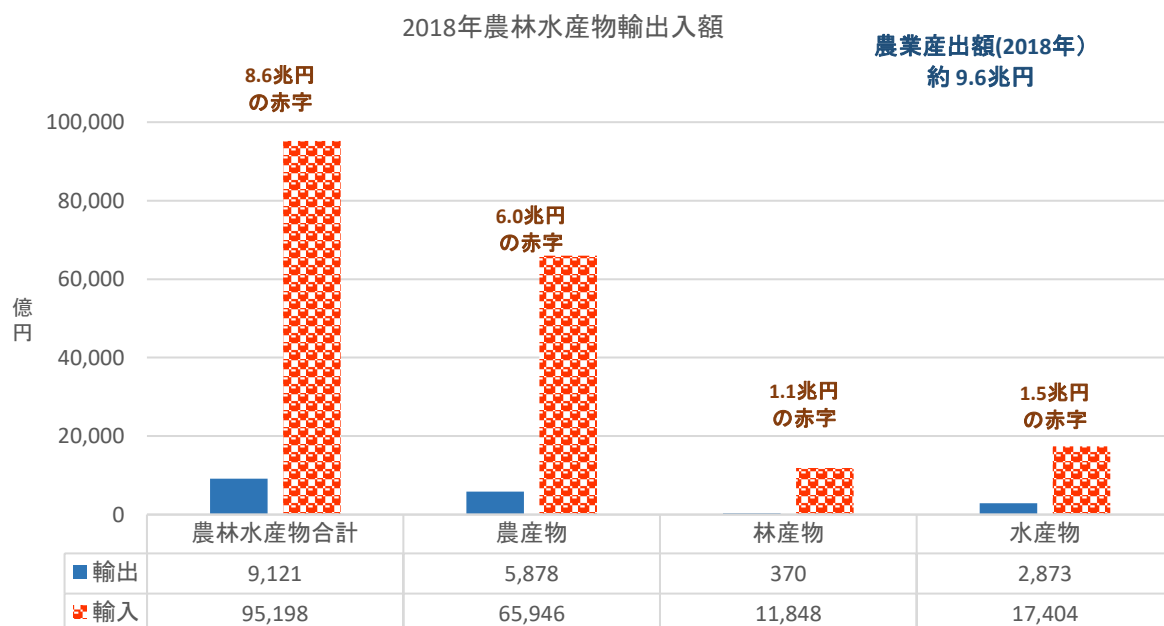


令和元年産ヒノヒカリ相対取引価格

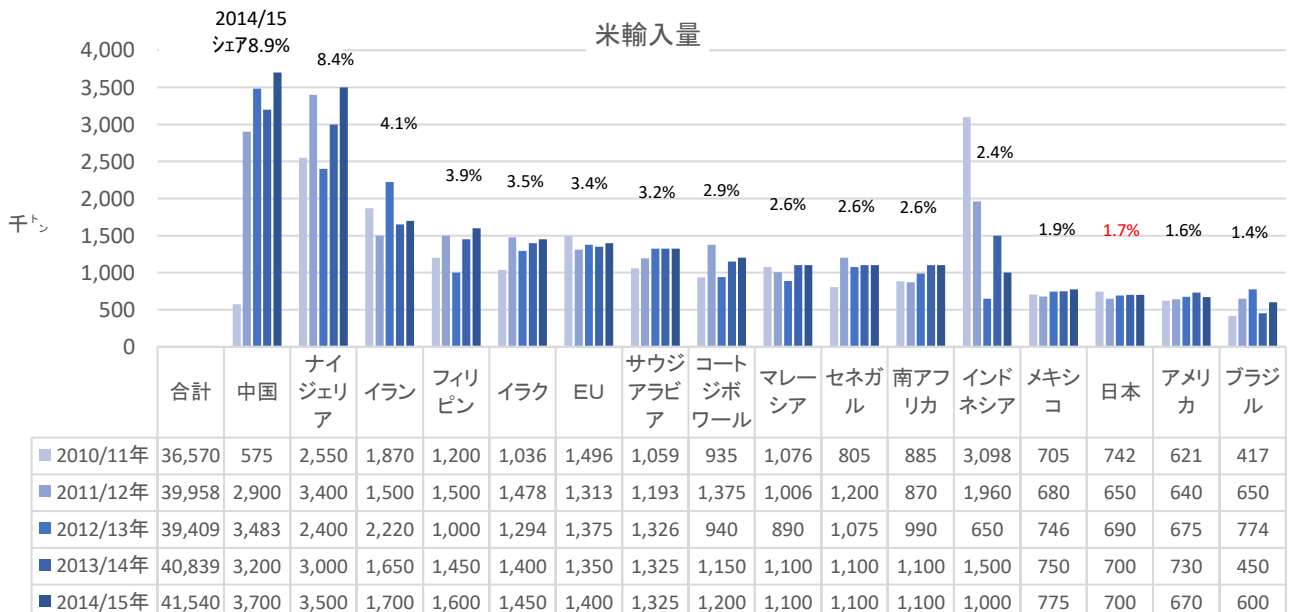
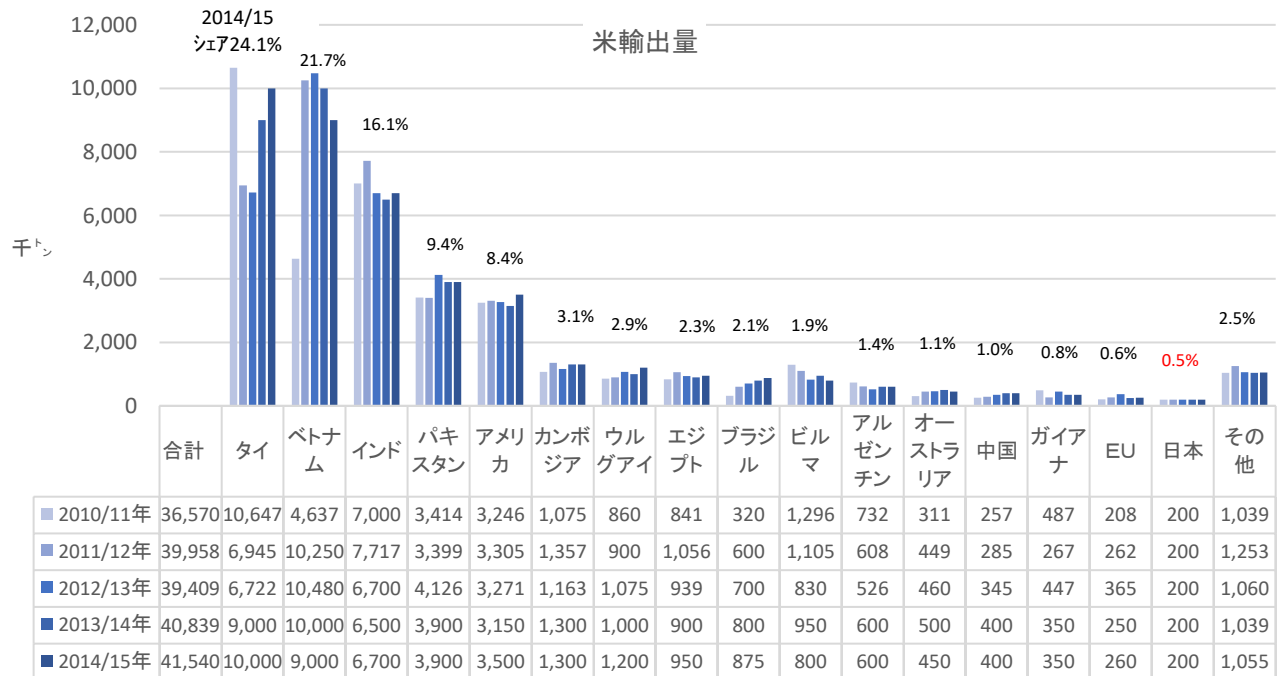
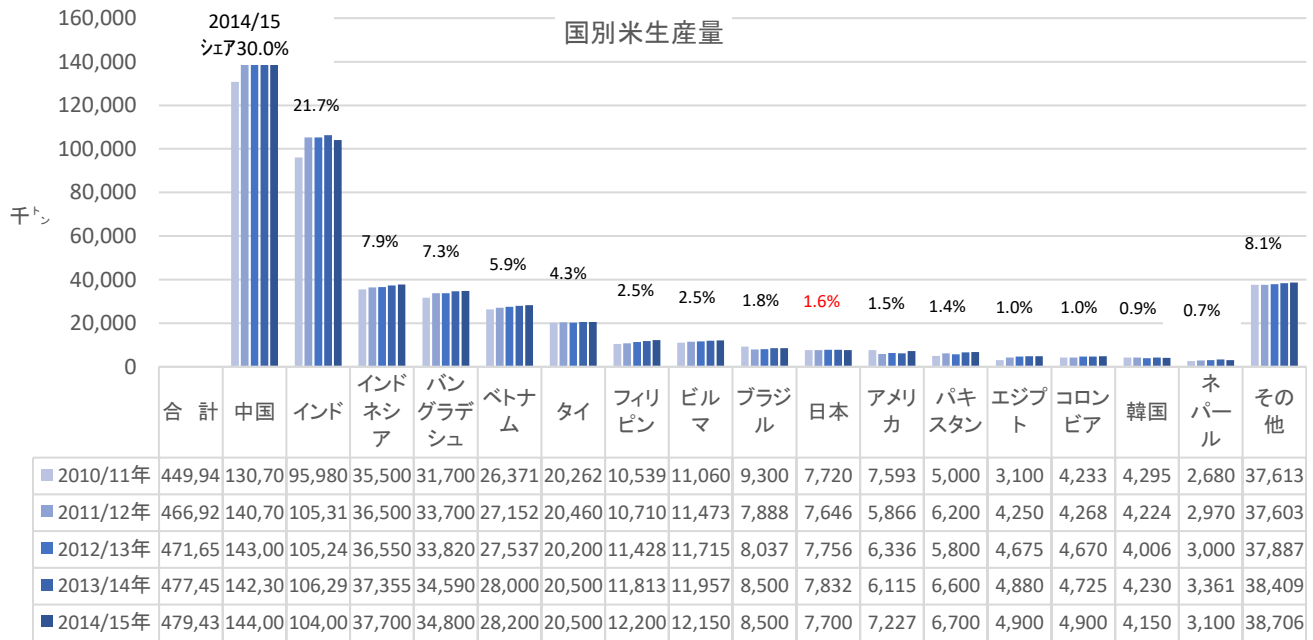


※以、上農水省：統計より引用

日本の貿易(農水省:農林水産物輸出入概況より引用)

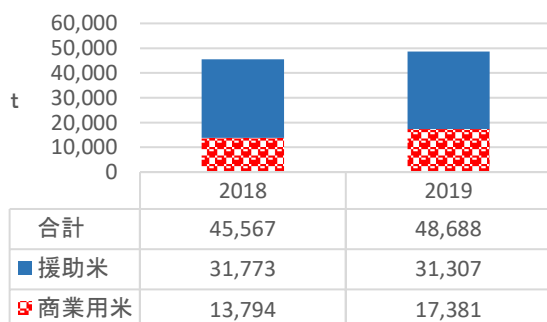


各国の米の生産と輸出入(学習塾ノックス公式サイトより引用)

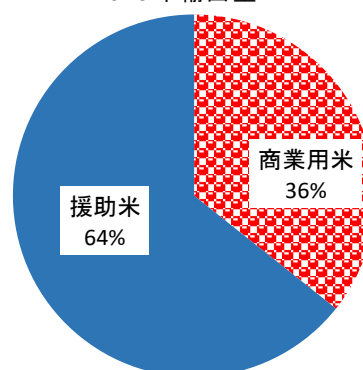


日本の米輸出(農水省農林水産物輸出入概要より引用)

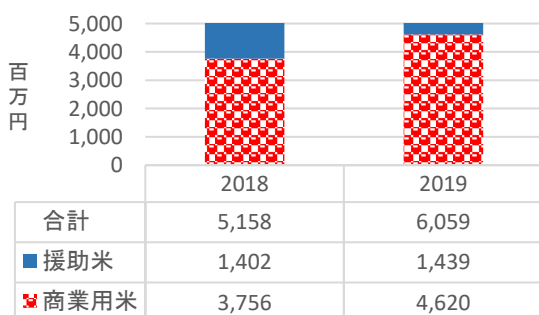
輸出力



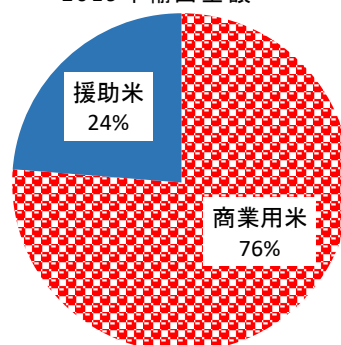
2019年輸出力



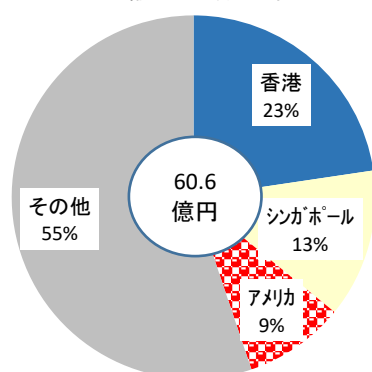
輸出力額



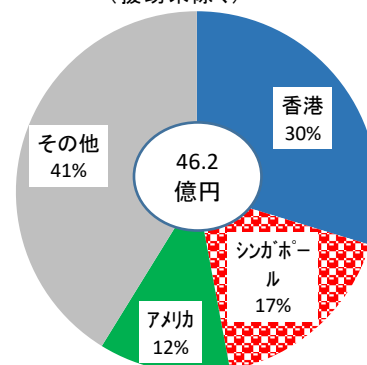
2019年輸出力額



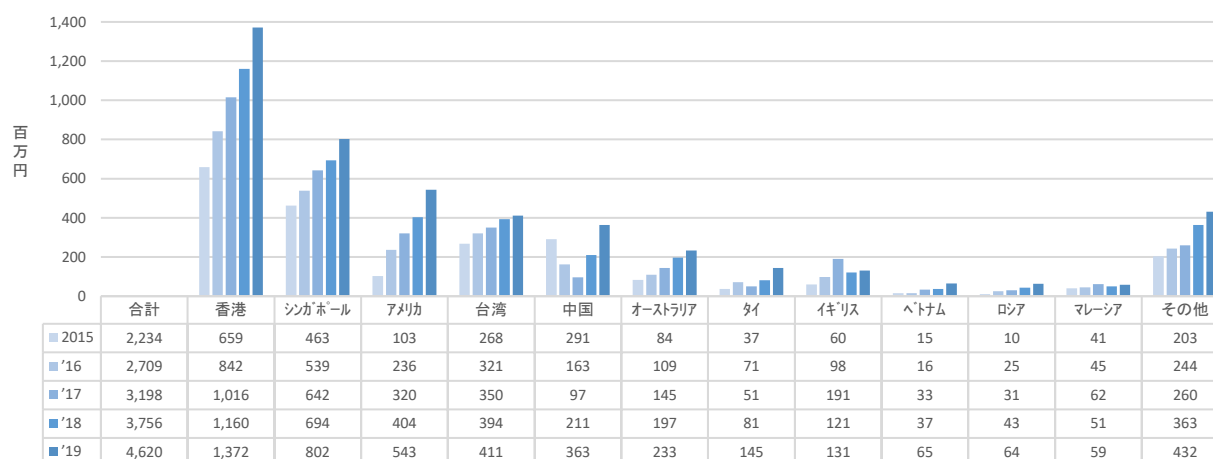
2019年輸出力額(全体)



2019年商業用米輸出力額
(援助米除く)

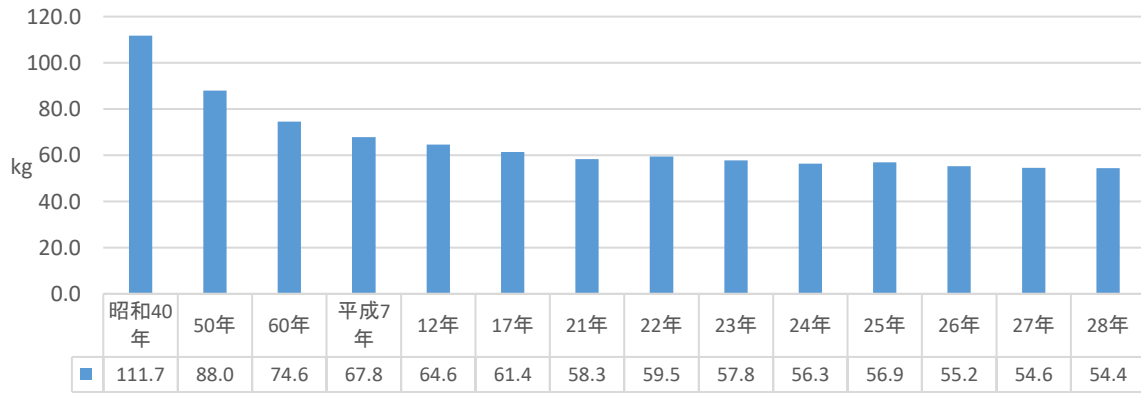


商業用米国別輸出力額



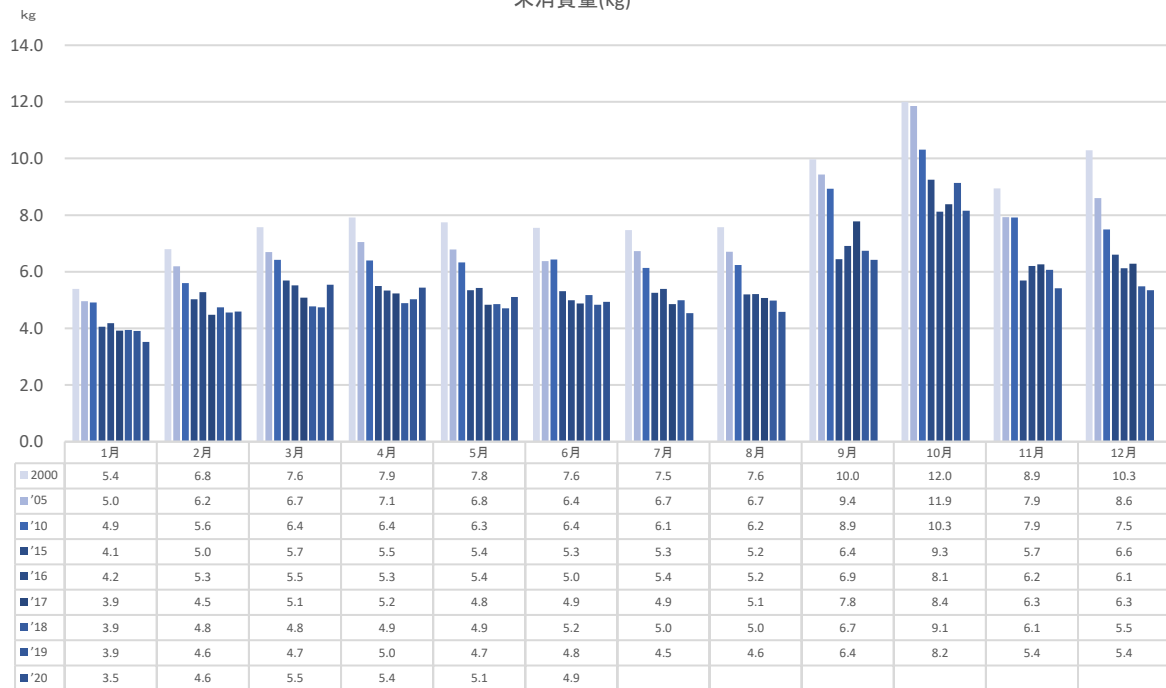
米の年間消費と主食(米・パン・麺)の消費

一人当たりの1年間の米消費量



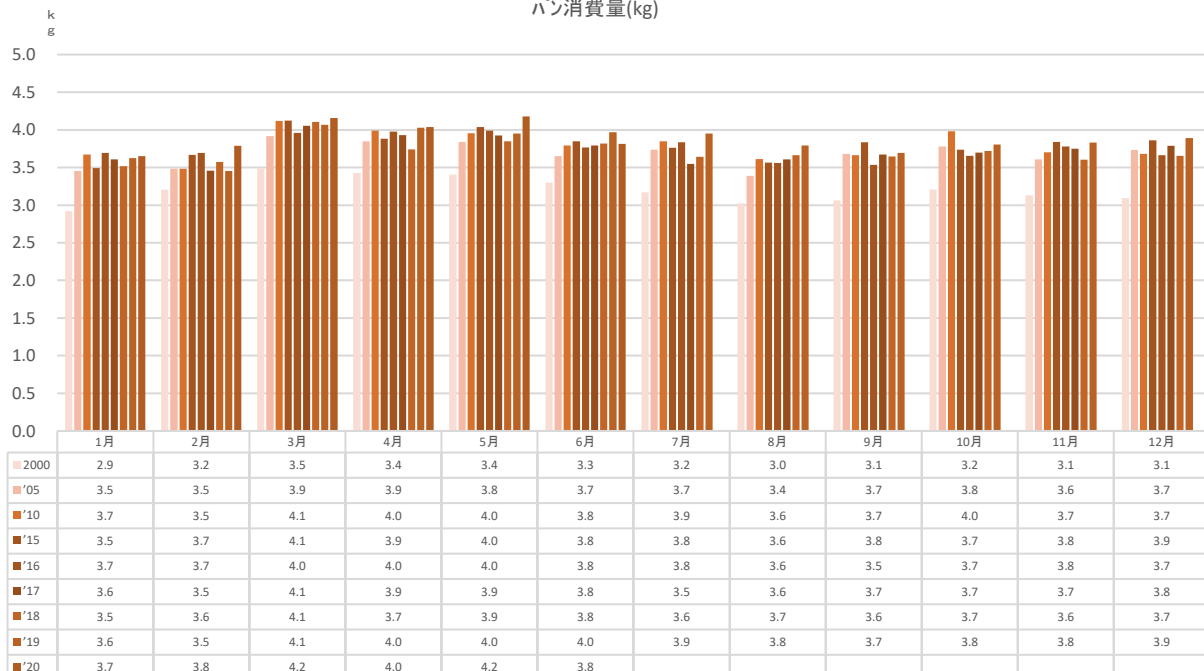
※農水省「米をめぐる関係資料」より引用

米消費量(kg)

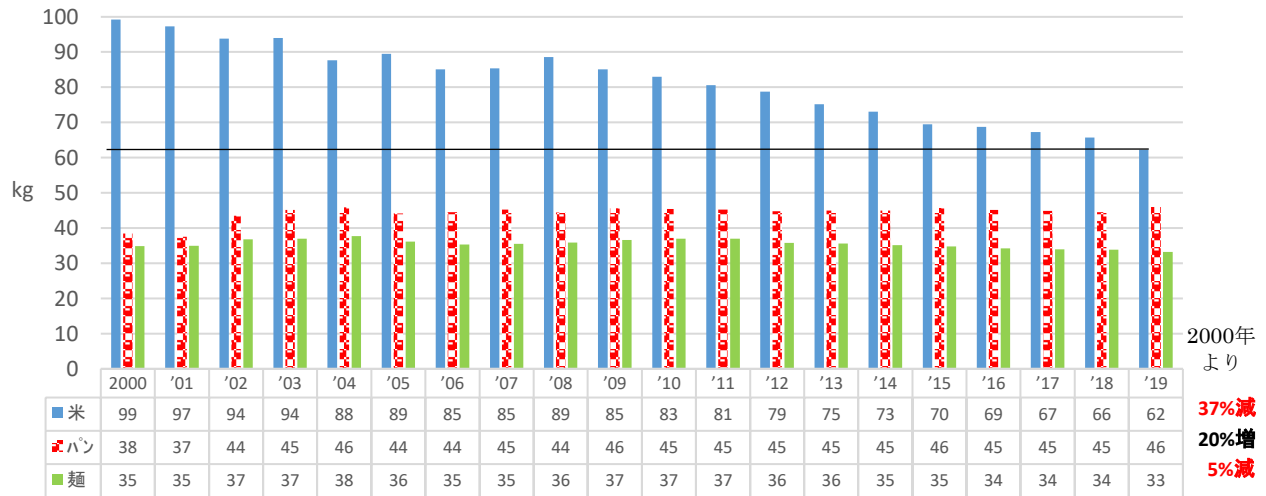


※出典(総務省「家計消費状況調査結果」家計収支編 二人以上の世帯)より引用

パン消費量(kg)

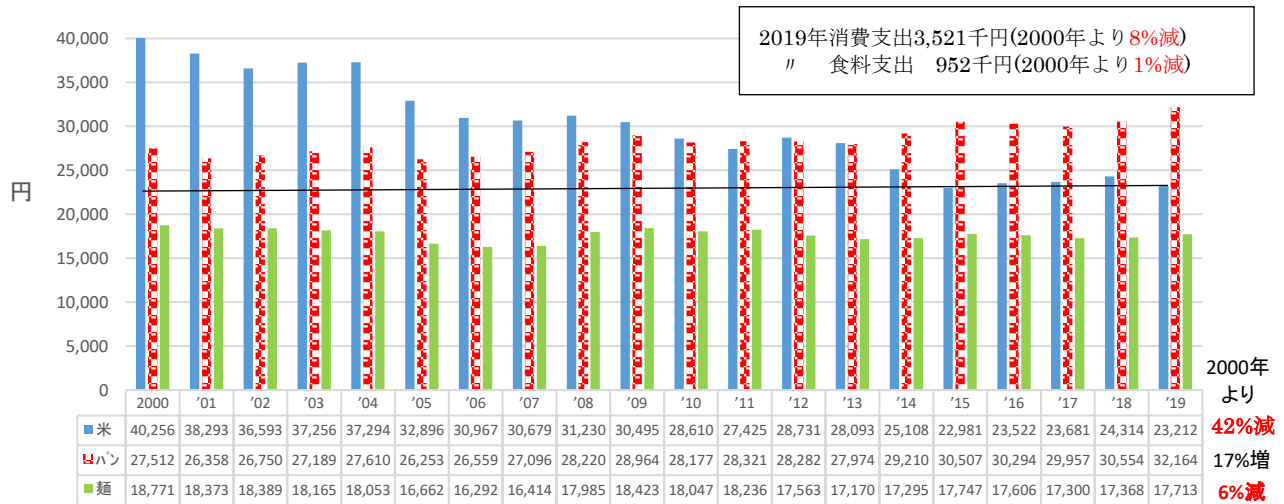


米・パン・麵の消費量(kg)



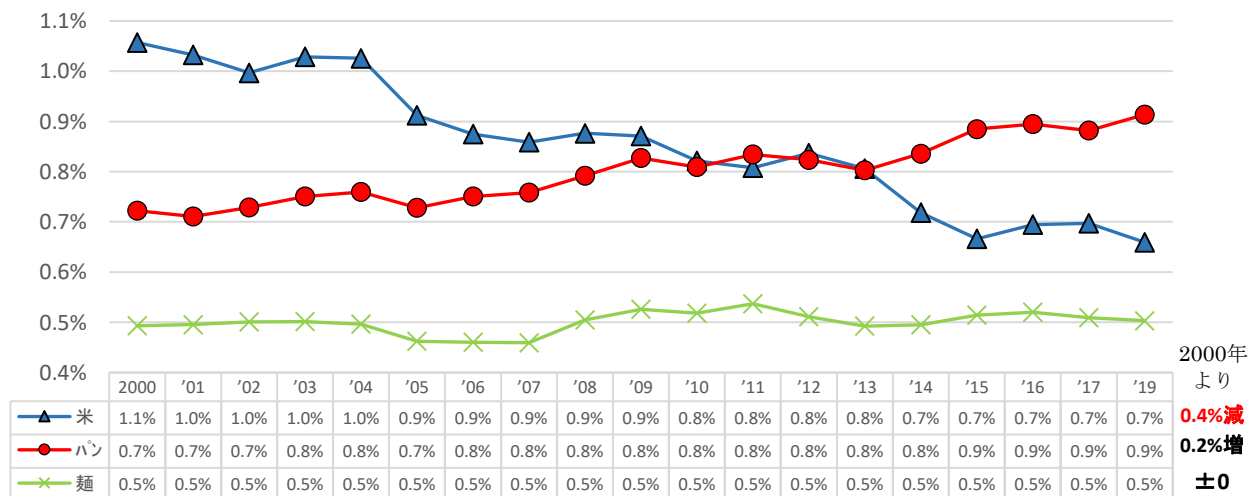
※出典(総務省「家計消費状況調査結果」家計収支編 二人以上の世帯)より引用

米・パン・麵消費金額(円)



※出典(総務省「家計消費状況調査結果」家計収支編 二人以上の世帯)より引用

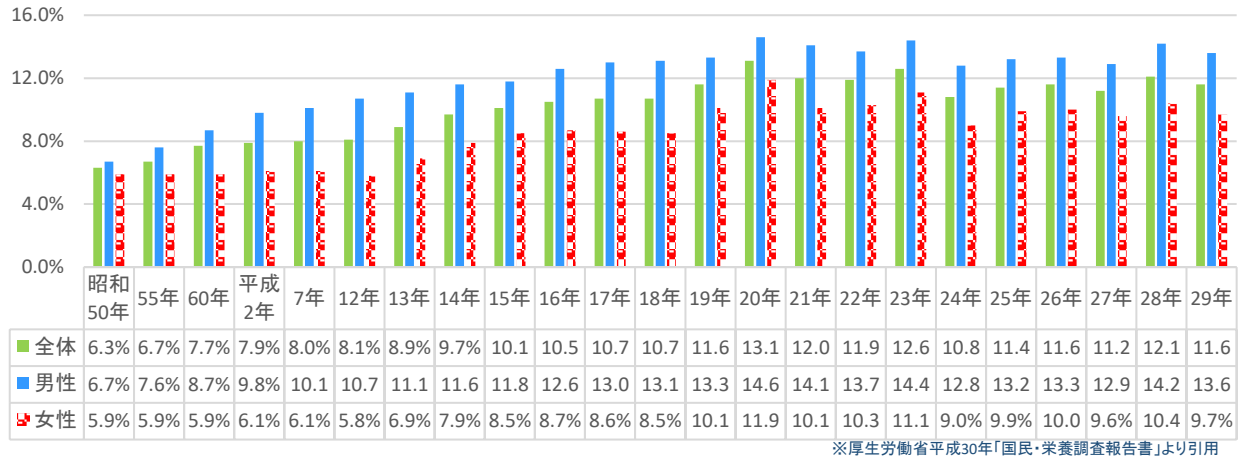
消費支出に占める割合



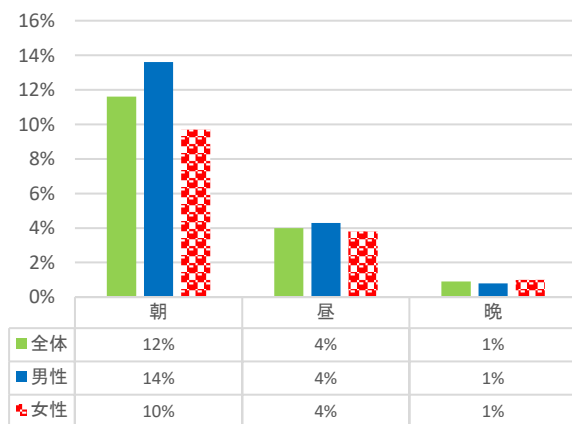
※以上、出典(総務省「家計消費状況調査結果」家計収支編 二人以上の世帯)より引用

朝の欠食と学力・肥満等との関係

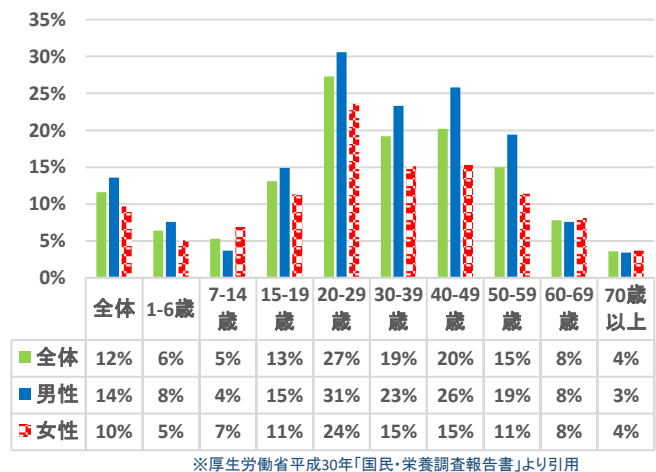
年別朝食欠食率推移



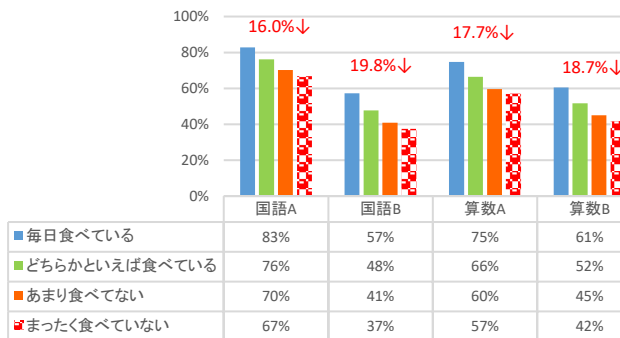
平成29年欠食率



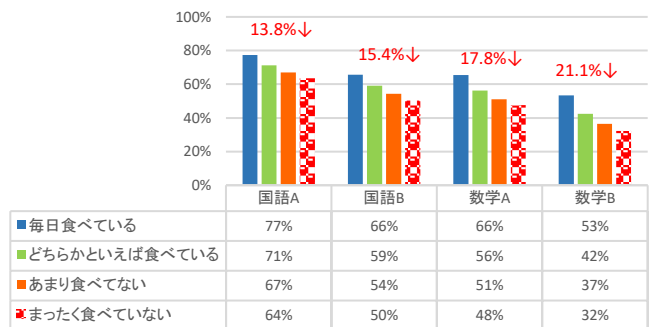
平成29年年代別朝の欠食率



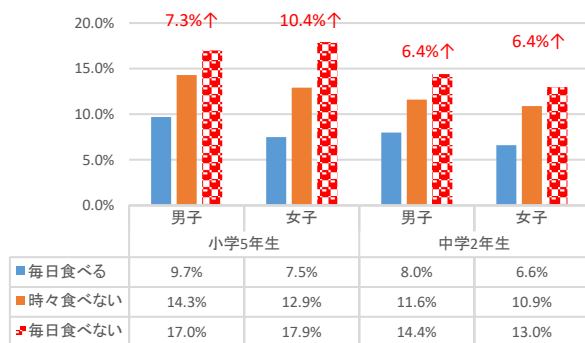
朝食の摂取と学力調査の平均正解率との関係(小学校6年生)



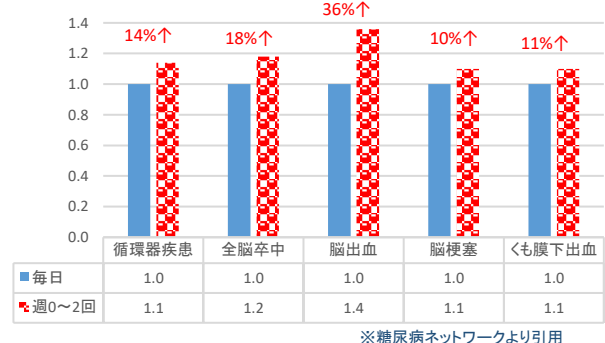
朝食の摂取と学力調査の平均正解率との関係(中学3年生)



朝食の摂取状況と肥満率



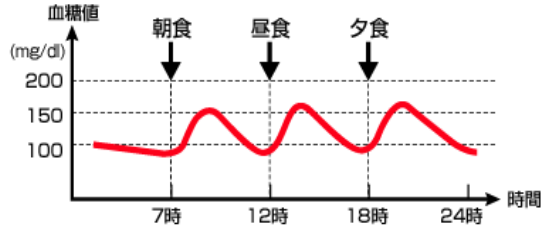
朝食摂取回数と脳卒中リスク



食事のとり方で血糖値はこんなに変動します！

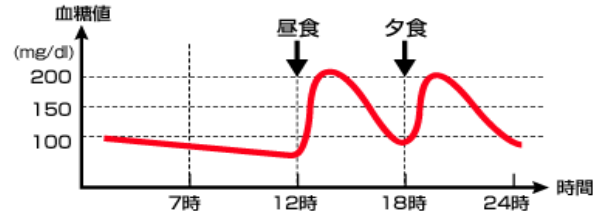
・1日3回決まった時に食事をとった時の血糖値の変化

1日3回規則的に食べれば血糖値は安定します。

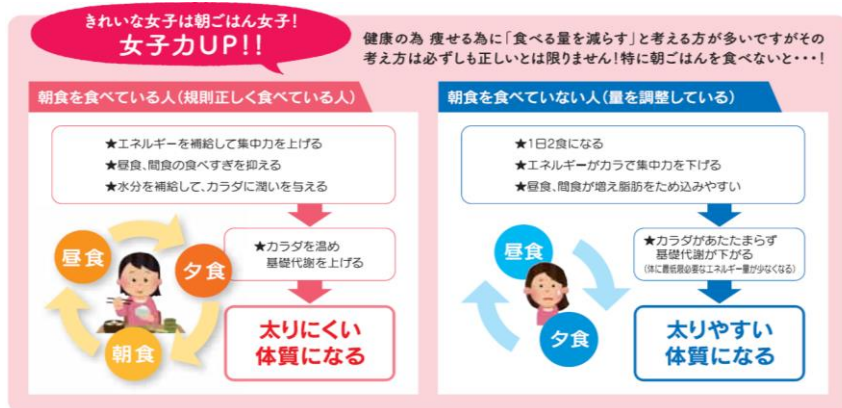


・1日2回しか食事をとらなかった時の血糖値の変化

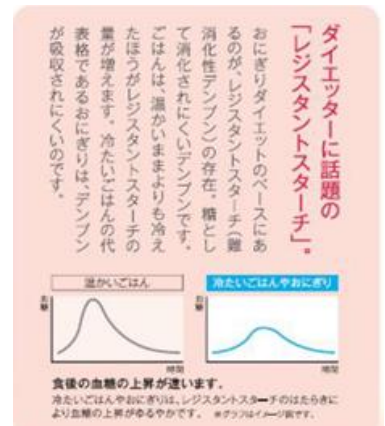
朝食抜きの場合、昼食前には激減し昼食後と夕食後に急激に血糖値が上がります。



※→日本医師会ホームページより転用／
Copyright © Japan Medical Association. All rights reserved.



監修 朝田順子(管理栄養士)



※全農 おにぎりダイエットより転用

炭水化物(糖質)

人の体を動かす主なエネルギー源です。

ごはん1杯分に含まれる炭水化物(糖質)(55.7g)

- じゃがいも 3個分(316g)

ごはん1杯分の栄養素

ごはん1杯分(150g)の栄養価(エネルギー252kcal)

食物繊維

整腸作用、大腸がん、糖尿病、動脈硬化などの予防、腸蠕動の働きがあります。

ごはん1杯分に含まれる食物繊維(0.5g)

- セロリ 1/3本分(30g)

鉄分

酸素を体内のすみずみまで運ぶ大切な働きをするヘモグロビンの重要な構成成分です。

ごはん1杯分に含まれる鉄分(0.2mg)

- ほうれん草の葉 1〜2枚分(7.5g)

亜鉛

皮膚や骨格の発育・維持に必要なミネラルです。

ごはん1杯分に含まれる亜鉛(0.9mg)

- ブロッコリー 1/2個分(129g)

脂質

ブドウ糖がなくなったときのエネルギー源となるほか、細胞膜をつつたり、体の機能を調整しています。

ごはん1杯分に含まれる脂質(0.5g)

- 食パン6枚切りの1/6枚(2.6g)

ビタミンB1

神経の調節や疲労回復の働きを持つ栄養素です。

ごはん1杯分に含まれるビタミンB1(0.03mg)

- キャベツの葉 1〜2枚分(75g)

たんぱく質

お米のたんぱく質は、他の穀類に比べて、一膳にとることの多い大豆製品との相性の良きです。

ごはん1杯分に含まれるたんぱく質(3.8g)

- 牛乳コップ 約1/2杯分(114g)

参考:文部科学省 食品成分データベース